

## つくば市記者会 御中

発信日：令和2年（2020年）12月25日（金）

発信元：つくば市 政策イノベーション部 企画経営課

取材依頼 周知依頼 募集告知 その他

# 市長公約事業のロードマップ 2020-2024の公表について



令和2年（2020年）12月25日（金）のつくば市議会定例会本会議行政報告において、市長公約事業のロードマップ2020-2024について、報告をいたしました。

資料につきましては、庁舎2階記者会室内各社ボックスに配布させていただきますので、お知らせします。

※詳細は、市ホームページをご覧ください。

つくば市 | 市長公約事業のロードマップ（工程表）

<https://www.city.tsukuba.lg.jp/mayor/1002252.html>

資料名：市長公約事業のロードマップ2020-2024



# 市長公約事業のロードマップ 2020-2024

世界のあしたが見えるまち

## ともに創る

- 1 徹底した行政改革
- 2 安心の子育て
- 3 頼れる福祉
- 4 便利なインフラ
- 5 活気ある地域
- 6 誇れるまち

令和2年12月  
つくば市





## はじめに

2016年に市長に就任して以降、「誰一人取り残さない」という思いを胸に、対話を重ねながら「市民第一の市政」、そして「世界のあしたが見えるまち」の実現に向けて全力で取り組んできました。

1期目は、82項目のマニフェストについて、ロードマップを作成し、市民の皆さまとのコミュニケーションを重ね、市民・企業等とのパートナーシップを築き、市民とともにマニフェストを推進してきたことで、「達成」と「順調」で90.4%という成果を実現することができました。

2期目についても、「世界のあしたが見えるまち」を実現するため、135項目からなるマニフェストについて、その公約の実現に向けた事業内容やスケジュールを示したロードマップを作成しました。公約事業の進行に当たっては、1期目と同様に、市民・企業等と行政がパートナーとしてともに事業に取り組み、対話を通じて事業を着実に進めていきます。皆さまからお寄せ頂きました信頼と期待にお応えすべく、1期4年で作った流れを加速させ、「ともに創る」というスローガンの下、さらに市民第一の市政を実現するため、誠心誠意努めていきます。

ロードマップについても皆さまから御意見・御提案頂きながら改善を重ねていきたいと考えています。忌憚のない御意見・御提案をお寄せ頂きますようよろしくお願いいたします。

令和2年（2020年）12月25日  
つくば市長 五十嵐 立青

## 本ロードマップの作成に際して



本ロードマップは、各公約について、いつまでに、どのような目標を持って、どのように取り組むのかについて工程を記載したものです。



毎年度、どこまで実現できたかを示すため、年度ごとの実施内容等を明らかにして進行管理を行います。



各公約の事業費見込みは、現時点において、予算を計上している2020年度のみ記載しています。



本ロードマップは、作成日時点での内容となり、今後随時見直します。

# 公 約 事 業 一 覧

No.	公約事業名称	頁数
<b>1 徹底した行政改革 さらに市民第一の市政へ</b>		
1	スマホから「いつでも・どこでも」可能な行政手続きを実現	1
2	ほしい市役所の情報が自動で届き、道路破損などの気づきを気軽に通報できる双方向のシステムを導入	1
3	規制緩和を実現する内閣府スーパーシティ構想への申請とプライバシーを重視したデータ利活用	2
4	AI（人口知能）等の活用により業務効率化や行政サービス充実を推進	2
5	市民活動センターをリニューアルし地域活動の拠点整備	3
6	センタービルに便利な市役所窓口を新設	3
7-1	地域活動を応援するため、寄付制度等の活用をさらに推進〔アイラブつくばまちづくり寄附基金〕	4
7-2	地域活動を応援するため、寄付制度等の活用をさらに推進〔アイラブつくばまちづくり補助金〕	4
7-3	地域活動を応援するため、寄付制度等の活用をさらに推進〔つくばこどもの青い羽根基金〕	5
8	持続可能な社会を実現するため、多様な主体が連携したまちづくりを推進	5
9	地域経済やまちづくりに貢献してきた方々への名誉市民や表彰の積極的授与によりともに創る市政を推進	6
10-1	区会、民生委員・児童委員等の活動支援や担い手育成〔区会〕	6
10-2	区会、民生委員・児童委員等の活動支援や担い手育成〔民生委員・児童委員〕	7
10-3	区会、民生委員・児童委員等の活動支援や担い手育成〔ふれあい相談員〕	7
11-1	市政や市民の取り組みに関する情報発信の強化〔市政情報〕	8
11-2	市政や市民の取り組みに関する情報発信の強化〔市民情報〕	8
12	市役所の女性管理職の増加	9
13	市役所の男性職員の育休取得率向上	9
14	性的少数者が暮らしやすい環境づくり	10
15	日本語学習環境の充実等による海外出身者も住み続けたくなるまちづくり	10
16	市の審議会等の会議について女性委員割合を向上させるなど多様性を高める	11
17	コーチングの手法活用により市役所職員の主体性をさらに引き出す	11
18	NPOや社会的企業等での実地研修による市役所職員の育成	12
19	高エネ研南側の総合運動公園用地について市民や市議会とともに方向性を決定して最終解決へ	12
<b>2 安心の子育て こどもとママパパにもっとやさしい子育て環境</b>		
20	産婦人科開設の助成金による市内で出産しやすい環境整備	13
21	マル福を高校生の外来診療まで拡大して家庭の負担を軽減	13
22-1	妊婦や子育て世帯の孤立や虐待を防ぎ、悩みに寄り添う相談事業の推進〔ホームスタート事業〕	14
22-2	妊婦や子育て世帯の孤立や虐待を防ぎ、悩みに寄り添う相談事業の推進〔子育て支援短期養育事業（ショートステイ）における里親の活用〕	14
23	不妊治療・不育症治療への支援を推進	15
24	市内保育所の定員拡充と月3万円の助成金による民間保育士確保の継続	15
25	病児保育受け入れ施設のさらなる充実	16
26	公立保育所の建て替え・改修の推進	16
27-1	公立保育所での昼食用白米持参・オムツ持ち帰りの慣行を見直し〔白米持参の慣行見直し〕	17
27-2	公立保育所での昼食用白米持参・オムツ持ち帰りの慣行を見直し〔オムツ持ち帰りの慣行見直し〕	17
28	公立幼稚園での満3歳からの受け入れを対応可能な園から試行的に開始	18
29	放課後児童クラブの待機児童をゼロへ	18
30	児童館プレイルームのエアコン設置を推進	19
31-1	研究機関と連携したつくばの強みを活かす科学教育〔体験型科学教育事業（つくばSTEAMコンパス）〕	19
31-2	研究機関と連携したつくばの強みを活かす科学教育〔研究機関等と連携した科学教育事業〕	20
32	公民連携で推進するフリースクールにより不登校の児童生徒が安心して通える居場所を確保	20
33	「教えから学びへ」の転換を理念とする新たな教育大綱に基づく教育改革の推進	21
34	学習用品の共有化を推進して購入や名前記入の保護者負担を軽減	21
35	教職員の働き方改革を推進	22
36	2020年度中の一人一台の児童生徒用パソコン整備	22
37	理科室・音楽室等の特別教室のエアコン設置を推進	23

No.	公約事業名称	頁数
38	つくばエクスプレス沿線での5校の新設校及び増築校舎の着実な建設	23
39	県立・私立高校の誘致に向けた県や私立学校への働きかけ	24
40	雨漏り対策など長寿命化の推進	24
41	児童生徒増加に対応するため給食センターの提供可能給食数を増加	25
<b>3 頼れる福祉 すべての人が自分らしく生きる社会</b>		
42	身近な地域で運動や趣味の活動ができる「高齢者憩いの広場」の整備を市内全域で推進	25
43	コロナに負けず健康を維持するための体力づくり支援	26
44	市内全域に整備した地域包括支援センターにより身近な福祉相談を推進	26
45	高齢者の地域での活躍を支え、いつまでも地域で役割や生きがいを持てる人生100年時代への支援	27
46	特別養護老人ホームの受け入れ環境を充実させて利用待機者を減らし安心の老後へ	27
47	高齢者向けスマホ教室を開始し、離れて暮らす家族や友人とのテレビ電話などを可能に	28
48	移動スーパー等による買い物をしやすい環境の充実	28
49	こどもと保護者への支援が切れ目なく受けられる児童発達支援センターの開設	29
50-1	障害児保育環境の充実〔保育所等訪問支援等〕	29
50-2	障害児保育環境の充実〔障害児受入体制の拡充〕	30
51	特別支援教育支援員の充足による学習環境整備と一人一人の個性を大切にする教育の質向上	30
52	市内のバリアフリー化促進に関するマスタープラン策定と公共施設等の対応推進	31
53	市役所への遠隔手話通訳システム導入	31
54	精神障害者保健福祉手帳2級所持者への医療費助成実現に向けて茨城県と交渉を推進	32
55	障害者福祉タクシー利用料金助成についてタクシーを利用しない場合に他の交通手段の助成を選べる選択制へ	32
56-1	こどもたちが安心して過ごせる学習拠点やみんなの食堂の整備推進〔つくばこどもの青い羽根学習会〕	33
56-2	こどもたちが安心して過ごせる学習拠点やみんなの食堂の整備推進〔みんなの食堂〕	33
57	つくば市独自で新設したひとり親家庭の病院外来自己負担金助成の継続	34
58	つくば市民の陽性患者の入院を受け入れた病院を助成金により支援	34
59	陽性患者や感染発生施設、医療従事者への差別を防ぐ意識啓発	35
60	殺処分のための茨城県動物指導センターへの犬猫引渡頭数をゼロへ	35
<b>4 便利なインフラ 快適で持続可能なインフラ整備</b>		
61-1	公共交通をさらに便利にするための市民との対話と改善の継続、近隣自治体との連携推進〔市民との対話と改善の継続〕	36
61-2	公共交通をさらに便利にするための市民との対話と改善の継続、近隣自治体との連携推進〔近隣自治体との連携推進〕	36
62-1	自転車の拠点整備やシェアサイクル導入と自転車通勤への転換支援〔自転車の拠点整備〕	37
62-2	自転車の拠点整備やシェアサイクル導入と自転車通勤への転換支援〔シェアサイクル導入〕	37
62-3	自転車の拠点整備やシェアサイクル導入と自転車通勤への転換支援〔自転車通勤への転換支援〕	38
63	都市計画決定後も整備が難航している都市計画道路の開通に向けて交渉を加速	38
64	交通量増加に伴い深刻化している渋滞対策を推進	39
65	ペDESTリアンデッキ周辺の魅力創出による歩きたくなるまちづくり	39
66	街路樹の保護を重視した道路管理	40
67	災害に備えて物資を保管する防災倉庫の整備	40
68	通学路等の防犯灯整備や安全対策をさらに推進	41
69	区会等の防犯カメラ設置補助を新設	41
70	防災無線整備と防災無線を補う災害時連絡手段の活用	42
71	避難行動要支援者の個別避難計画の策定推進	42
72	公設墓地整備の検討を開始	43
73-1	上下水道の管路整備と管路更新の推進〔上水道管路整備、更新〕	43
73-2	上下水道の管路整備と管路更新の推進〔下水道管路整備、更新〕	44
74	上水道整備後の簡易水道設備の撤去について地域との検討を推進	44
75	公共施設の効率的な維持管理のための計画策定を推進	45
76-1	余った食品の利活用や落ち葉等の堆肥化を推進〔余った食品の利活用推進〕	45
76-2	余った食品の利活用や落ち葉等の堆肥化を推進〔落ち葉等の堆肥化推進〕	46
77-1	食べ残しなどの食品ロス削減に向けた啓発活動〔フードドライブ等〕	46
77-2	食べ残しなどの食品ロス削減に向けた啓発活動〔家庭及び飲食店等の食品ロス削減推進〕	47
78	芝野焼き対策のためのストックヤード増設	47

No.	公約事業名称	頁数
79	低炭素の省エネ住宅への補助や公共施設の省エネ化の推進	48
80	市街化調整区域の既存集落への住宅立地基準緩和を活用した居住促進	48
81	違法看板などの是正による景観保護	49
<b>5 活気ある地域 つながりを力に活気ある地域へ</b>		
82	周辺市街地8地区で取り組んできた地域振興のさらなる発展と他の周辺地域や団地への横展開	49
83	ジビエとしての活用等のイノシシ対策のさらなる推進	50
84	周辺地域への市内中心部や市外からの移住を推進	50
85-1	周辺地域での取り組みの事業化・収益化を支援して持続的な活動へ〔既存商店街等空き店舗活用補助事業〕	51
85-2	周辺地域での取り組みの事業化・収益化を支援して持続的な活動へ〔地域資源収益化支援事業〕	51
86-1	学校との連携により、地域活性化の取り組みを学びの機会へ〔S高等学校との連携〕	52
86-2	学校との連携により、地域活性化の取り組みを学びの機会へ〔大学・高校・小中学校との連携〕	52
87	新設した空き家活用補助金等による空き家問題への対策の推進	53
88-1	筑波東中跡地をジオパークやサイクリングの拠点へ〔ジオパークの拠点〕	53
88-2	筑波東中跡地をジオパークやサイクリングの拠点へ〔サイクリングの拠点〕	54
89	筑波西中跡地に誘致する広域通信制高校との連携による地域活性化	54
90-1	小貝川や地域の商店等の地域資源を活かした誘客推進〔小貝川周辺の周遊観光促進〕	55
90-2	小貝川や地域の商店等の地域資源を活かした誘客推進〔周辺市街地活性化支援〕	55
91	道路の整備や拡幅の推進により大穂地区の東西移動をさらに円滑に	56
92	上郷高校跡地の利活用方針決定へ	56
93-1	豊里ゆかりの森や川口公園、小貝川等のさらなる魅力向上〔豊里ゆかりの森〕	57
93-2	豊里ゆかりの森や川口公園、小貝川等のさらなる魅力向上〔川口公園〕	57
93-3	豊里ゆかりの森や川口公園、小貝川等のさらなる魅力向上〔小貝川周辺の周遊観光促進〕	58
93-4	豊里ゆかりの森や川口公園、小貝川等のさらなる魅力向上〔小貝川等の魅力向上〕	58
94	桜庁舎跡地を活用した地域活性化推進	59
95	都市計画道路妻木金田線の整備に向けた交渉の加速	59
96-1	谷田部庁舎跡地への交番誘致や暫定的なイベント広場としての整備〔交番誘致〕	60
96-2	谷田部庁舎跡地への交番誘致や暫定的なイベント広場としての整備〔イベント開催支援〕	60
97	圏央道・つくば中央インターチェンジ周辺の土地利用を促進	61
98	荃崎庁舎跡地を活用した地域活性化推進	61
99	荃崎こもれび六斗の森や牛久沼のアウトドア拠点としての魅力向上	62
100	複数校で共同利用する温水プールを市民も利用できるよう整備	62
101	つくばエクスプレス沿線の新設校を地域住民の施設利用や交流も行えるよう設計	63
102-1	つくばエクスプレス沿線への交番や郵便局の誘致活動を推進〔交番誘致〕	63
102-2	つくばエクスプレス沿線への交番や郵便局の誘致活動を推進〔郵便局誘致〕	64
103	コロナの影響を受けている地元企業の相談体制を充実させ一元的にサポート	64
104	コロナの影響で就職先やアルバイトが減少している学生等と地元企業のマッチング	65
105-1	地域の事業を将来につなげる新規事業への挑戦や事業承継を支援〔新規事業への挑戦を支援〕	65
105-2	地域の事業を将来につなげる新規事業への挑戦や事業承継を支援〔事業承継を支援〕	66
106	起業家や研究機関と地元企業の連携による新規事業創出	66
107	総合評価方式の拡充等さらなる入札改革	67
108	空き店舗やチャレンジショップを活用した新規事業や創業の支援	67
109-1	企業の流出を食い止めるための中心市街地でのオフィス環境充実〔既存空き物件情報発信等〕	68
109-2	企業の流出を食い止めるための中心市街地でのオフィス環境充実〔多様な働き方を支援する場の整備等〕	68
110	企業誘致のための受け入れ環境の充実	69
111	物産品の販路開拓やブランディングをサポート	69
112-1	日本酒・ワイン等の地酒振興に向けた取り組みを推進〔地酒の普及活動等〕	70
112-2	日本酒・ワイン等の地酒振興に向けた取り組みを推進〔ワイン産業の振興等〕	70
113	地元飲食店でのつくば産農産物の使用促進	71
114	「地産地消推進ガイドライン」により学校給食での地元食材利用を推進	71
115	若手農業者等の新規就農者育成による担い手確保	72
116	研究機関や企業等が持つ技術の社会実装のため、必要となる調整ごとを市役所が徹底支援	72
<b>6 誇れるまち つくばの魅力をとともに創る</b>		
117	老朽化が課題となっているセンタービル・センター広場のリニューアル	73

No.	公約事業名称	頁数
118	中心市街地の再生を担うまちづくり会社の立ち上げ	73
119	中心市街地の中核となるエリアに都市機能を集積させるため、マンション等の新たな住宅建設に関する制限導入	74
120	国家公務員宿舎跡地の再開発によるつくば駅周辺の活性化を促進	74
121	図書館懇話会提言書で示された公園のように自由な図書館「ふれあいライブラリーパーク」の理念を実現する中央図書館の施設改修	75
122	廃校を活用した文化芸術の新たな活動拠点整備	75
123	コロナで活動が困難になっている文化芸術・伝統芸能の支援	76
124	公式記録の取れる陸上競技場の整備	76
125	障害者スポーツ支援と体験機会のさらなる充実	77
126	シャワーを浴びられるランニング拠点の充実	77
127-1	筑波ふれあいの里・豊里ゆかりの森・荃崎こもれび六斗の森のアウトドア体験環境をさらに充実〔筑波ふれあいの里〕	78
127-2	筑波ふれあいの里・豊里ゆかりの森・荃崎こもれび六斗の森のアウトドア体験環境をさらに充実〔豊里ゆかりの森〕	78
127-3	筑波ふれあいの里・豊里ゆかりの森・荃崎こもれび六斗の森のアウトドア体験環境をさらに充実〔荃崎こもれび六斗の森〕	79
128	筑波山観光案内所の建て替えによる観光客の利便性向上	79
129	道の駅整備の検討を推進	80
130	多言語での情報発信や案内の充実により外国人観光客にもさらに魅力的な観光地へ	80
131	筑波山山頂水道の渇水対策を推進	81
132	公園に滞在したくなるようなプレイスメイキングや店舗の出店促進	81
133	子どもが自由に自然の中で遊べるプレイパークの整備を推進	82
134-1	公園ごとの特色を大切にされた維持管理と情報発信の充実〔官民連携・地域住民との連携等〕	82
134-2	公園ごとの特色を大切にされた維持管理と情報発信の充実〔公園の維持管理等〕	83
135	スケートボードパークの整備について検討を開始	83

※ 市長公約事業は全135事業で構成されていますが、1つの公約事業の中に複数の事務事業（担当課や事業内容が異なる事業）を位置付けて、それぞれに個票を作成しているものがありますので、全部で166の個票となっています。

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	1	公約事業名称	スマホから「いつでも・どこでも」可能な行政手続きを実現				担当部課	政策イノベーション部情報政策課、スマートシティ戦略室 市民部市民窓口課			
内容	スマホを使って、「いつでも・どこでも」可能な行政手続きを実現する。また、情報弱者に対しても、窓口においてデジタルで手続きができるようにする。										
重要業績評価指標 (KPI)	市民窓口課の各種手続きのうち、スマホで手続きができる割合(%) (年間取扱件数概ね1,000件以上の手続について、スマホで手続きができるようにする 該当手続27件)						現状値 (2020年12月現在)	4%			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	—		30		41		67		—	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	電子申請システムの運用・拡充										
	デジタル・ガバメント推進会議での検討・実施										
	窓口のデジタル化										
	スマートシティ協議会行政サービス分科会との連携										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		42,240									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民窓口課では、2020年度に新たに電子申請システムを構築し、スマホから住民票の写しの交付請求、転出届ができるシステムを2021年3月稼働予定。さらに、2021年度には、印鑑証明書等の交付請求を追加予定。以降対応可能な電子申請手続を拡充していく。</li> <li>デジタル・ガバメント推進会議にて他部署と調整して、対応可能な電子申請手続を拡充していく。また、つくば市ポータルアプリ(仮称)を構築し、1つの入口からあらゆる手続ができるようにスマートシティ協議会行政サービス分科会と連携していく。</li> <li>2024年度の目標値については、国のデジタル化の動きを考慮し、2021年度以降に設定する。</li> </ul>										

公約番号	2	公約事業名称	ほしい市役所の情報が自動で届き、道路破損などの気づきを気軽に通報できる双方向のシステムを導入				担当部課	政策イノベーション部スマートシティ戦略室			
内容	スマートフォンアプリに属性を登録し、個人情報の取扱方針等に同意した市民に対し、属性情報、移動情報、閲覧履歴等から必要性が高いと思われる生活、イベント、防災・防犯、行政手続に関する情報等を多言語により必要な方に自動でお知らせするポータルサイトを構築する。この際、市に対する意見や道路破損などの気づきを市民が気軽に通報できるようにする。										
重要業績評価指標 (KPI)	スマートフォンアプリのダウンロード数 市民の20パーセント						現状値	0			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	0		5%		10%		15%		20%	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	仕様作成										
	運用										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		16,000									
備考	<p>【目標値の考え方】 2021年度から毎年 12,250D増 (外国人2,500D(25%) 大学生4,500D(25%) 転入者3,250D(25%) 小学一年生両親2,000D(40%))として計算(D:ダウンロード)</p> <p>・本個票で使用する「属性」とは、例えば、年齢、性別、居住地、家族構成、職業、収入など、個人の特性をいいます。</p>										



市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	3	公約事業名称	規制緩和を実現する内閣府スーパーシティ構想への申請とプライバシーを重視したデータ利活用				担当部課	政策イノベーション部スマートシティ戦略室			
内容	民間事業者等との連携を進め、プライバシーを重視したデータ利活用と規制改革により、社会課題の解決を図る革新的なサービスを生み出すとともに、そこから新たな成長産業を創出する好循環を生み出すことにより、便利で快適な人中心の未来都市の構築を目指す。										
重要業績評価指標 (KPI)	—				現状値		—				
	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		
	目標値		—		—		—		—		
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	構想作成										
	申請										
	申請内容の実施 ※採択された場合										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

公約番号	4	公約事業名称	AI(人工知能)等の活用により業務効率化や行政サービス充実を推進				担当部課	総務部ワークライフバランス推進課 政策イノベーション部情報政策課			
内容	既存のRPA、AI-OCR、議事録AI等を活用し、自動化による業務効率化を推進するとともに、自治体に役立つ先進的なAI等の技術に着目し、導入について積極的に検討し、さらなる業務効率化や行政サービスの充実を推進していく。										
重要業績評価指標 (KPI)	業務自動化等による導入前の業務時間に対する削減時間数(時間)				現状値 (2019年度末)		2,900				
	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		
	目標値		3,200		3,700		4,200		4,700		
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	RPA、AI-OCRの普及促進										
	AI議事録システムの導入										
	イノベーションスイッチ(共同研究)の実施										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		8,162									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	5	公約事業名称	市民活動センターをリニューアルし地域活動の拠点整備				担当部課	市民部市民活動課 都市計画部学園地区市街地振興室			
内容	市民活動センターをリニューアルすることで、市民の活動環境や相談体制の充実を図る。併せて、市民団体等が行う活動の情報提供や市民団体等のネットワーク化を図る。										
重要業績評価指標 (KPI)	市民活動センター利用人数								現状値 (2019年度末)	5,795人	
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	6,000	6,000	6,500	7,000	7,500					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	施設の検討・整備	←————→									
	(仮称)市民総合活動センター開設				←————→						
	各種相談	←————→									
	市民団体のネットワーク化 (利用団体間の交流促進等)				←————→						
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		13,583									
備考	・「つくばセンタービルのリニューアル」については、つくばセンター地区に関連する他の市民施設(吾妻交流センター、国際交流センター、消費生活センター、ノバホール小ホール)の再整備や、市民窓口センターの新設と合わせて進める(公約番号117に掲載)。										

公約番号	6	公約事業名称	センタービルに便利な市役所窓口を新設				担当部課	市民部市民窓口課 都市計画部学園地区市街地振興室			
内容	2023年春のつくばセンタービルリニューアルオープンに合わせ、行政手続きができる窓口施設のなかったつくばセンター地区に窓口センターを新設し、市民の利便性向上を図る。多様なライフスタイルに合わせ、夜間・土日も利用可能な窓口とする。										
重要業績評価指標 (KPI)	—								現状値	—	
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	施設の検討・整備	←————→									
	運営方法の検討				←————→						
	市民窓口の開設				←————→						
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	・「つくばセンタービルのリニューアル」については、つくばセンター地区に関連する他の市民施設(吾妻交流センター、市民活動センター、国際交流センター、消費生活センター、ノバホール小ホール)の再整備と合わせて進める(公約番号117に掲載)。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	7-1	公約事業名称	地域活動を応援するため、寄付制度等の活用をさらに推進				担当部課	政策イノベーション部持続可能都市戦略室			
内容	市の魅力発信に取り組み、寄附金をアイラブつくばまちづくり実践団体を中心とした市民主体の地域活動や市民活動の促進などに、積極的に活用するとともに、寄附金の使い道について公表し、寄附制度活用の周知を図る。[アイラブつくばまちづくり寄附基金]										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値 (2020年11月時点)		—		
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	—		—		—		—		—	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	寄附金活用先の調整	↔		↔		↔		↔		↔	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		113,958									
備考											

公約番号	7-2	公約事業名称	地域活動を応援するため、寄付制度等の活用をさらに推進				担当部課	市民部市民活動課			
内容	アイラブつくばまちづくり寄附基金等を活用し、市民活動に対して補助金を交付するとともに、事業の自立に向けた活動支援を行う。[アイラブつくばまちづくり補助金]										
重要業績評価指標 (KPI)	補助金採択事業数						現状値 (2019年度末)		30		
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	30		30		30		35		35	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	補助金の交付	←		←		←		←		←	
		→									
	市民活動活性化への検証			↔		↔		↔		↔	
	事業の自立支援			←		←		←		←	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		7,012									
備考	・2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で19事業の採択となった。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	7-3	公約事業名称	地域活動を応援するため、寄付制度等の活用をさらに推進				担当部課	保健福祉部こども未来室			
内容	子どもの未来支援のための寄附金を募り、学習支援事業や学習塾代助成、みんなの食堂、居場所づくり支援事業といった子どもの未来支援事業に活用する。〔つくばこどもの青い羽根基金〕										
重要業績評価指標 (KPI)	年間寄附件数 対前年度比 10%増						現状値 (2019年度末)	416件			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	457	502	552	607	667					
	実績値										
実施内容	計画	⇔		⇔	⇔	⇔	⇔	⇔	⇔	⇔	⇔
	[凡例]										
	実施	⇔									
計画	検証		⇔	⇔	⇔	⇔	⇔	⇔	⇔	⇔	⇔
	実績										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		620									
備考											

公約番号	8	公約事業名称	持続可能な社会を実現するため、多様な主体が連携したまちづくりを推進				担当部課	政策イノベーション部持続可能都市戦略室			
内容	SDGsを通じたネットワークを市内に構築し、SDGsの取組を推進するため、SDGsの基礎的な知識を得るための講座を受講した個人とSDGsに取り組んでいる、又は取り組む意欲のある企業・団体等を「つくばSDGsパートナーズ」に認定し、会員対象に社会課題解決ワークショップ「SDGsTRY」を実施している。個人会員と企業・団体等の団体会員が連携し、地域の課題を自ら解決するための活動をしていくことで、持続可能なまちづくりの実現を目指す。										
重要業績評価指標 (KPI)	社会課題解決型ワークショップ「SDGsTRY」の開催回数(活動を含む)						現状値 (2019年度末)	2			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	4	4	4	4	4					
	実績値										
実施内容	ワークショップ実施及び地域活動の実施	⇔									
	[凡例]										
計画	個人会員と団体会員間の連携事業実施	⇔									
	実績										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		4,334									
備考	・ワークショップを具体的な活動の実施につなげることを目指す。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	9	公約事業名称	地域経済やまちづくりに貢献してきた方々への名誉市民や表彰の積極的授与によりともに創る市政を推進				担当部課	市長公室秘書課				
内容	地域経済やまちづくりに貢献してきた方々の実績等をたたえ、名誉市民や表彰を積極的に授与することで、市政の発展に資する。											
重要業績評価指標(KPI)	—							現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度						
	目標値	—	—	—	—	—						
	実績値											
実施内容 [凡例] 計画 実績	方針の見直し検討	↔										
	庁内への照会等		↔	↔	↔	↔						
	実施		↔	↔	↔	↔						
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
		147										
備考												

公約番号	10-1	公約事業名称	区会、民生委員・児童委員等の活動支援や担い手育成				担当部課	市民部市民活動課				
内容	区会活動を支援するとともに、地域を支える人材を育成するため地区リーダー勉強会等の充実を図り、地域コミュニティの活性化を目指す。〔区会〕											
重要業績評価指標(KPI)	人材づくりイベント参加者数(地区リーダー勉強会)							現状値(2019年度末)	70人			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度						
	目標値	—	70	80	90	100						
	実績値											
実施内容 [凡例] 計画 実績	行政情報の提供 集会所建設等補助金	←										
	地区リーダー勉強会	↔	↔	↔	↔	↔						
	市長・区長サミット	↔	↔	↔	↔	↔						
	検証		↔	↔	↔	↔						
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
		19,591										
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区リーダー勉強会の参加対象者を区会関係者以外にも拡大するため、ホームページ等で周知する。</li> <li>区会のない地域に対し、区会設立の説明会等を実施する。</li> <li>2020年度地区リーダー勉強会は、新型コロナウイルス感染防止の観点から中止となった。</li> </ul>											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	10-2	公約事業名称	区会、民生委員・児童委員等の活動支援や担い手育成				担当部課	保健福祉部社会福祉課				
内容	民生委員・児童委員の要望を取り入れながら研修を実施する。〔民生委員・児童委員〕											
重要業績評価指標 (KPI)	2023年度までに研修の回数を30回とする。						現状値 (2019年度末)	16回				
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		
	目標値	16		22		28		30		30		
	実績値											
実施内容	計画	↔		↔		↔		↔		↔		
	[凡例]	↔										
	計画	↔		↔		↔		↔		↔		
	実績	↔		↔		↔		↔		↔		
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
		30,200										
備考												

公約番号	10-3	公約事業名称	区会、民生委員・児童委員等の活動支援や担い手育成				担当部課	保健福祉部社会福祉課				
内容	つくば市社会福祉協議会で実施している地域見守りネットワーク事業において、地域から選出された「ふれあい相談員」が区長や民生委員と連携して活動を行っている。「ふれあい相談員」の設置数を増加させることにより、区会、民生委員・児童委員等の活動支援や将来の担い手育成につなげていく。〔ふれあい相談員〕											
重要業績評価指標 (KPI)	ふれあい相談員の設置数 (将来的に民生委員・児童委員と同数の271名とすることを指す。)						現状値 (2019年度末)	160				
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		
	目標値	161		172		183		194		205		
	実績値											
実施内容	計画	↔		↔		↔		↔		↔		
	[凡例]	↔										
	計画	↔		↔		↔		↔		↔		
	実績	↔		↔		↔		↔		↔		
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
		30,200										
備考												

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	11-1	公約事業名称	市政や市民の取り組みに関する情報発信の強化				担当部課	市長公室広報戦略課			
内容	市民に市政情報をより深く知っていただくことを目的に、新たな取組として、「市政情報かわら版」を制作し、区会回覧(全戸配布)にて配布する。また、広報紙において、年間数回程度、政策情報の特集ページを新設することで、地域の隅々まで情報を浸透させていく。〔市政情報〕										
重要業績評価指標(KPI)	広報紙(広報つくば、市政情報かわら版)による情報発信について「満足」、「どちらかといえば満足」と回答した人の割合(市民意識調査、%)						現状値(2019年度末)	58.9%(広報紙の満足度のみ)			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	—		61.3		—		63.6		—	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	「市政情報かわら版」 「広報紙政策情報ページ」 への掲載内容の検討	←								→	
	「市政情報かわら版」 の制作・発行	←								→	
	「広報紙政策情報ページ」 の制作・発行	←								→	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

公約番号	11-2	公約事業名称	市政や市民の取り組みに関する情報発信の強化				担当部課	市長公室広報戦略課			
内容	庁内で把握している市民の取組や活動に関する情報を広報戦略課に集約し、市が有する情報発信手段(公式ホームページ、Facebook、Twitter、Instagram等)で、定期的に発信を行う。情報発信を強化していくことで、現在活動している市民の活動意欲を更に向上させる。また、市職員向けの講座を開催し、情報発信に関する知見を深めていく。〔市民情報〕										
重要業績評価指標(KPI)	市民の取組に関する情報発信件数(延べ件数) ※現状値不明のため、KPI設定に当たっては現状調査を実施の上、設定予定。						現状値	—			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	—		—		—		—		—	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	市民の取組に関する 情報の集約	←								→	
	情報の発信(公式ホームページ、Facebook、Twitter、Instagram等)	←								→	
	市職員向け情報講座 の開催	←								→	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	12	公約事業名称	市役所の女性管理職の増加				担当部課	総務部人事課、ワークライフバランス推進課			
内容	「つくば市職員のワークライフバランス推進プラン」で示された「長時間労働の是正に向けた取組」、「仕事と家庭生活の両立支援に関する取組」、「働きやすい職場環境の構築に向けた取組」、「女性職員の活躍を推進するための取組」を積極的に促進し、女性が管理職としてやりがいと意欲をもって活躍できる職場づくりを進める。										
重要業績評価指標 (KPI)	行政職給料表適用の職員における女性管理職割合							現状値 (2020年4月1日時点)	24.2%		
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	26.0	28.0	29.0	30.0					
	実績値										
実施内容	長時間労働の是正に向けた取組の実施										
	[凡例] 仕事と家庭生活の両立支援に関する取組の実施										
	計画										
	実績										
	女性職員の活躍を推進するための取組										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		88									
備考											

公約番号	13	公約事業名称	市役所の男性職員の育休取得率向上				担当部課	総務部ワークライフバランス推進課			
内容	子どもが生まれる男性職員へのサポートを充実させ、男性職員の育児休業取得率の向上を図る。										
重要業績評価指標 (KPI)	男性職員の2週間以上の育児休業取得率							現状値 (2019年度末)	41.9%		
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	80	100	100	100	100					
	実績値										
実施内容	男性職員とその所属長への個別説明										
	[凡例] 全庁的な啓発										
	計画										
	実績										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	・PAPA'sランチとは、市長と子どもを持つ男性職員とのランチミーティングのこと。										



市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	14	公約事業名称	性的少数者が暮らしやすい環境づくり				担当部課	市民部男女共同参画室			
内容	性的多様性に関する意識醸成のため、広報やセミナーを継続的に実施する。また、各種申請書やアンケート等において、性別記載欄の改定を実施する。										
重要業績評価指標 (KPI)	性的多様性に関する啓発のためのセミナー実施回数						現状値 (2019年度末)	1			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	—		1		1		1		1	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	意識啓発事業	←————→									
	性別記載欄改定・周知	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→
	調査・検証		←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		20									
備考	・2020年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響でセミナーが中止となった。										

公約番号	15	公約事業名称	日本語学習環境の充実等による海外出身者も住み続けたいまちづくり				担当部課	市民部国際交流室 都市計画部学園地区市街地振興室			
内容	(一財)つくば市国際交流協会において大人向け日本語講座の開催及び子ども向けの日本語学習支援・就学進学支援を行うとともに、国際交流拠点を整備し、交流の場づくりや海外出身者の利便性向上を図る。										
重要業績評価指標 (KPI)	日本語講座等、外国人向けの日本語学習支援事業の参加者数						現状値 (2020年10月末時点)	90人			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	110		140		150		160		170	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	大人向け日本語講座の開催	←————→									
	子ども向け日本語学習支援・就学進学支援	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→	←→
	国際交流拠点の検討・整備	←————→									
	国際交流拠点開設							←————→	←————→	←————→	←————→
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		1,500									
備考	・(一財)つくば市国際交流協会に運営費補助金3,400万円を交付しており、事業費見込みに記載の金額はそのうち当該事業費として国際交流協会です算化しているものである。なお、国際交流拠点の整備については、つくばセンター地区に関連する他の市民施設(吾妻交流センター、市民活動センター、消費生活センター、ノバホール小ホール、市民窓口センター)の再整備と合わせて進める。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	16	公約事業名称	市の審議会等の会議について女性委員割合を向上させるなど多様性を高める				担当部課	政策イノベーション部企画経営課 市民部男女共同参画室			
内容	市政運営において、女性が自らの能力を十分生かし、様々な分野で政策や方針決定に関わり、意見や考え方を反映させることができる審議会等委員の女性割合を高める。 市民委員が参加可能な審議会等において、市民委員の割合を3割以上とすることを徹底し、より多くの市民が市政に参加できるようにするとともに、無作為抽出による委員等候補者名簿の積極的な活用を図ること等により、市政に参加する市民の多様性を高める。										
重要業績評価指標 (KPI)	審議会等委員の女性委員の割合				現状値 (2020年4月1日時点)		30.2%				
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	31.0	32.0	33.0	35.0					
	実績値										
実施内容	審議会等委員の女性割合向上の周知、啓発	⇔		⇔							
[凡例]	市民委員・無作為抽出制度運用状況の調査、検証	⇔		⇔		⇔		⇔		⇔	
計画	市民委員・無作為抽出制度の運用	⇔									
実績		⇔									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		537									
備考	・年度ごとの市民参加推進の取組状況は、行政経営懇談会に報告し、検証を行う。										

公約番号	17	公約事業名称	コーチングの手法活用により市役所職員の主体性をさらに引き出す				担当部課	総務部人事課			
内容	コーチングの手法を活用した研修プログラムを導入し、自ら考え行動する職員の育成を図る。										
重要業績評価指標 (KPI)	2021年度から2024年度までのコーチング研修を受講した延べグループ数				現状値		—				
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	3	—	—	—					
	実績値										
実施内容	準備・計画	⇔									
[凡例]	プログラム試行	⇔									
計画											
実績											
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	・2021年度は3グループ程度が受講予定。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	18	公約事業名称	NPOや社会的企業等での実地研修による市役所職員の育成				担当部課	総務部人事課				
内容	NPOや社会的企業等で、自分のスキルをいかして社会の課題解決に向けた業務を行うことで、厳しい環境の中でも成果を生み出し、未来を切り開く職員の育成を図る。											
重要業績評価指標 (KPI)	2021年度から2024年度までの実地研修を受けた延べ職員数							現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度						
	目標値	—	2	4	6	8						
	実績値											
実施内容	準備・計画	⇔										
	[凡例]		←									
	計画			←								
	実績				←							
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
		0										
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年2名程度の実地研修を予定。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症などの状況を見極めながら、海外での研修も検討する。</li> <li>・現在、予算額については調査中。</li> </ul>											

公約番号	19	公約事業名称	高エネ研南側の総合運動公園用地について市民や市議会とともに方向性を決定して最終解決へ				担当部課	都市計画部公有地活用推進課				
内容	つくば市土地開発公社が総合運動公園用地として取得した土地について、利活用方策を決定する。											
重要業績評価指標 (KPI)	—							現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度						
	目標値	—	—	—	—	—						
	実績値											
実施内容	利活用方策の検討	⇔		「高エネ研南側未利用地に関する調査特別委員会」での議論などを踏まえ、スケジュールを今後検討。								
	[凡例]											
	計画											
	実績											
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
		5,716										
備考	2019年9月、市議会で「高エネ研南側未利用地に関する調査特別委員会」が設置され、調査・研究されることになったため、同委員会での議論などを踏まえながら検討していく。											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	20	公約事業名称	産婦人科開設の助成金による市内で出産しやすい環境整備				担当部課	保健福祉部健康増進課			
内容	市民が市内で安心して出産できるよう、病院又は診療所等の開設等をしようとする者に対し、その経費の一部を支援する。										
重要業績評価指標 (KPI)	あかちゃん訪問時に実施しているアンケート調査にて、「市内の医療機関で産みたかったが予約が取れなかった」と回答した人の割合を減らす。						現状値 (2019年度末)	6.7%			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	6.7		6.0		5.0		4.0		3.0	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	実施										
	検証										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		50,000									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2018年3月に制定した「つくば市産婦人科施設支援事業助成金の交付に関する条例」について、2018年10月に改正を行い、分娩を取り扱う助産所も助成金事業の対象とした。</li> <li>・茨城県産婦人科医会のホームページへの掲載や筑波大学産婦人科医局へポスター掲示を依頼し、周知活動を継続している。</li> </ul>										

公約番号	21	公約事業名称	マル福を高校生の外来診療まで拡大して家庭の負担を軽減				担当部課	保健福祉部医療年金課			
内容	医療福祉費支給制度(マル福)の支給対象を高校生の外来診療まで拡大する。また、高校生の入院診療の所得制限を撤廃する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	—		—		—		—		—	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	制度設計 条例改正										
	高校生外来医療費 の助成										
	高校生入院医療費 の助成 (県所得制限超過者)										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	22-1	公約事業名称	妊婦や子育て世帯の孤立や虐待を防ぎ、悩みに寄り添う相談事業の推進				担当部課	こども部こども政策課			
内容	未就学児がいる家庭に、研修を受けた地域の子育て経験者が訪問(週に1回、2時間程度、概ね2~3か月間)し、「傾聴」(気持ちを受け止めながら話を聴く)や「協働」(育児家事や外出を一緒にする)等を行うことで、親の孤立感の解消や虐待の未然防止を図る。〔ホームスタート事業〕										
重要業績評価指標(KPI)	子育ての不安を解消するために、ホームビジターが訪問する世帯数						現状値(2019年度末)	23			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	16	20	20	25	30					
	実績値										
実施内容	実施										
	[凡例]										
	計画										
	実績										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		2,004									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年度末の現状値については、民間事業者と市との協働型事業においての数値であり、2020年度から市の委託事業となった。</li> <li>・2020年度から2022年度の目標値は、新型コロナウイルス感染症を踏まえ、訪問数が限定的となるため現状値より低く見積もっている。</li> </ul>										

公約番号	22-2	公約事業名称	妊婦や子育て世帯の孤立や虐待を防ぎ、悩みに寄り添う相談事業の推進				担当部課	こども部子育て相談室			
内容	保護者の疾病、出産、事故その他の理由により、児童を養育することができない場合に、児童養護施設において一時的に児童の養育を行っているが、定員等の制限により、児童を預かることができない場合が多いという課題がある。家庭的養育を推進するという観点から、里親を活用して短期養育支援事業を実施し、児童の受け入れ先を増やすことにより、児童及びその家庭の福祉の向上を図る。〔子育て支援短期養育事業(ショートステイ)における里親の活用〕										
重要業績評価指標(KPI)	子育て支援短期養育事業の里親委託数						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	2	3	4					
	実績値										
実施内容	運営方法の検討・先進自治体の調査・実施要綱の改正										
	[凡例]										
	計画										
	実績										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		1,450									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	23	公約事業名称	不妊治療・不育症治療への支援を推進				担当部課	保健福祉部健康増進課			
内容	不妊治療費補助の範囲の拡充を図ることにより、不妊治療を行う夫婦の経済的負担を軽減し、少子化対策の一助とする。										
重要業績評価指標 (KPI)	制度利用者(実組数)を2024年度までに年間410組(特定不妊及び男性不妊:330組、不妊検査及び一般不妊:70組、不育症:10組)に拡充する。						現状値 (2019年度末)	179組			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	260		395		400		405		410	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	特定不妊治療助成	←→		←→		←→		←→		←→	
	不妊検査及び一般不妊治療費助成	←→		←→		←→		←→		←→	
	不育症検査及び不育症治療費助成	←→		←→		←→		←→		←→	
	検証	←→		←→		←→		←→		←→	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		16,686									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>茨城県不妊治療費助成事業(特定不妊治療)を基に、市では1回の治療につき5万円を限度に上乗せで助成した。2017年2月からは男性不妊治療も対象とした。</li> <li>2019年度申請者数(特定不妊治療費及び男性不妊治療費助成金利用者組数):実人数179組 延人数272組(うち、男性不妊 2人)</li> <li>2020年度から不妊検査及び一般不妊治療費助成金交付事業を開始。</li> <li>国が、2021年1月1日から申請者の所得制限の撤廃をすると表明したことにより、その影響を見込んでKPIを設定している。</li> </ul>										

公約番号	24	公約事業名称	市内保育所の定員拡充と月3万円の助成金による民間保育士確保の継続				担当部課	子ども部幼児保育課			
内容	保育所等の新設や既存施設の定員増により市内保育施設の定員拡充を図り、待機児童解消につなげる。また、民間保育所等に勤務する保育士等への月3万円の助成金を継続し、保育を担う人材の確保及び離職防止を図るとともに、質の高い保育を安定的に提供する。										
重要業績評価指標 (KPI)	保育施設利用定員 (保育施設の整備と保育士等の確保を推進し、待機児童ゼロに向けた定員の拡充を行う)						現状値 (2020年4月1日時点)	7,528人			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	8,023		8,369		8,697		9,043		9,371	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	実施 (保育施設の定員拡充)	←→		←→		←→		←→		←→	
	実施 (月3万円の助成金)	←→		←→		←→		←→		←→	
	検証	←→		←→		←→		←→		←→	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		1,682,673									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>2020年4月1日現在、保育施設等数82(前年度比10施設増)、定員7,528人(前年度比622人増)となっている。</li> <li>保育士等処遇改善助成金の交付決定者数(延べ)は、2017年度566人、2018年度643人、2019年度707人であった。</li> </ul>										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	25	公約事業名称	病児保育受け入れ施設のさらなる充実				担当部課	こども部幼児保育課			
内容	乳幼児等が発熱等の急な病気となった場合、病院・保育所等に付設された専用スペースで看護師等が保育する病児保育の受入施設数をより充実させる。										
重要業績評価指標(KPI)	病児保育受入施設を、2022年度までに6か所にする。							現状値 (2020年11月時点)	4か所		
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	4		5		6		6		6	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	検討・計画	←————→									
	施設整備	←————→									
	実施	←————→									
	検証・実績確認	↔		↔		↔		↔		↔	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		89,230									
備考											

公約番号	26	公約事業名称	公立保育所の建て替え・改修の推進				担当部課	こども部こども政策課			
内容	「公立保育所の施設改善に関する基本方針」を基に、良好な保育環境を確保するための施設改善を推進する。										
重要業績評価指標(KPI)	—							現状値	—		
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	—		—		—		—		—	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	各保育所の状況確認	←————→									
	建て替えを基本的方向とする施設に対する着手	←————→									
	長寿命化のための大規模修繕及び改修を要する施設に対する着手	←————→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	建替に当たっては、市で建設・運営する方法又は子ども・子育てに精通し実績のある社会福祉法人等が建設・運営する方法を検討する。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	27-1	公約事業名称	公立保育所での昼食用白米持参・オムツ持ち帰りの慣行を見直し				担当部課	こども部幼児保育課			
内容	公立保育所の3~5歳児クラスで実施している昼食用白米の持参を見直し、子育てしやすい環境の整備に向けて保育所での主食提供を実施する。〔白米持参の慣行見直し〕										
重要業績評価指標 (KPI)	主食提供を実施している施設数							現状値 (2019年度末時点)	0		
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	-	-	-	-	-					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	検討・計画	⇔									
	実施		⇔								
	検証			⇔	⇔	⇔	⇔	⇔	⇔	⇔	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2020年度中に主食提供について、自園調理と配達委託のいずれで実施するかの方針の検討を行い、2021年度から可能な公立保育所で提供を開始する。</li> <li>・方針決定後、予算について詳細な積算を実施し、見通しを記載する。</li> </ul>										

公約番号	27-2	公約事業名称	公立保育所での昼食用白米持参・オムツ持ち帰りの慣行を見直し				担当部課	こども部幼児保育課			
内容	公立保育所で実施しているオムツの持ち帰りを見直し、子育てしやすい環境の整備に向けて保育所での紙オムツ廃棄を実施する。〔オムツ持ち帰りの慣行見直し〕										
重要業績評価指標 (KPI)	2021年度中に、市内全ての公立保育所(23施設)で紙オムツ廃棄を実施する(実施施設数を指標とする)。							現状値 (2020年11月時点)	0		
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	16	23	23	23	23					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	検討・計画	⇔									
	実施		⇔								
	検証			⇔	⇔	⇔	⇔	⇔	⇔	⇔	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		1,128									
備考	・他市町村の状況調査及び市内の公立保育所の現地調査を行い、2020年度中からの実施について検討を行っている。										



市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	28	公約事業名称	公立幼稚園での満3歳からの受け入れを対応可能な園から試行的に開始				担当部課	教育局学務課、教育施設課			
内容	公立幼稚園で満3歳からの受入が可能な園を選定し試行的に3歳保育を行う。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	—		—		—		—		—	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	関係機関との協議 保護者説明会等	←————→									
	設計業務	←————→									
	改修工事	←————→									
	実施	←————→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	・受入の園については、まずは1園程度から開始し、住民ニーズや施設の状況等を確認しながら検討していく。										

公約番号	29	公約事業名称	放課後児童クラブの待機児童をゼロへ				担当部課	こども部こども育成課			
内容	人口増加やライフスタイルの変化に伴い、当市の放課後児童クラブニーズが急激に高まり、待機児童や国の床面積要件を超過して児童を受け入れている課題が生じている。受入枠を拡充して適正な児童クラブスペース(室)を確保し、待機児童数をゼロにするために、公立の児童クラブにおいては、児童クラブ室の新增設や学校施設等の活用を行っていく。また今後も、放課後児童クラブニーズは相当量高まることから、民間事業者と緊密に連携をしていくとともに、新たな民間児童クラブの誘致を積極的に行っていく。										
重要業績評価指標 (KPI)	放課後児童クラブ待機児童数						現状値 (2020年5月時点)	45			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	45		35		25		15		0	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	児童クラブ室の確保	←————→									
	民間児童クラブの誘致	←————→									
		←————→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		922,373									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	30	公約事業名称	児童館プレイルームのエアコン設置を推進				担当部課	こども部こども育成課			
内容	市内にある児童館のプレイルームのうち、既に設置済みの東児童館及び大曽根児童館を除く16か所へのエアコンの設置を行う。										
重要業績評価指標 (KPI)	児童館プレイルーム空調新規設置箇所数						現状値 (2020年11月時点)	4			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	4		7		10		13		16	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	設置工事	←→		←→		←→		←→		←→	
	設計委託	←→		←→		←→		←→		←→	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		55,447									
備考											

公約番号	31-1	公約事業名称	研究機関と連携したつくばの強みを活かす科学教育				担当部課	政策イノベーション部科学技術振興課			
内容	市の特徴である「科学技術」を教育に活用するというコンセプトのもと、未来を担う子ども達が、つくばのSTEAMを素材に、自ら進んで知識を吸収することや創造することの楽しさを、身近な日常生活のフィールドで「体験的に学ぶ」機会を提供することを目的とした教育事業を実施する。〔体験型科学教育事業(つくばSTEAMコンパス)〕										
重要業績評価指標 (KPI)	体験型科学教育事業イベントへの参加者数(人)						現状値 (2019年度末)	276人			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	200		200		—		—		—	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	計画	←→		←→		←→		←→		←→	
	実施	←→		←→		←→		←→		←→	
	検証	←→		←→		←→		←→		←→	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		8,600									
備考	・市外からも参加しやすいよう、オンラインを活用した事業も行う。										



### 市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	33	公約事業名称	「教えから学びへ」の転換を理念とする新たな教育大綱に基づく教育改革の推進				担当部課	教育局教育総務課				
内容	「一人ひとりが幸せな人生を送ること」を最上位の目標とするつくば市教育大綱の理念を実現するため、2020年度に、2021年度から2025年度までを計画期間とする第3期つくば市教育振興基本計画を策定し、教育の転換を図り、新しいつくばの教育への取組を進めていく。											
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値	—				
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		
目標値		—		—		—		—		—		
実績値												
実施内容	[凡例] 計画 実績	教育大綱に基づく、教育振興基本計画の策定	←→									
		教育振興基本計画の進捗管理(点検・評価の実施)	←→		←→		←→		←→		←→	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
		4,703										
備考												

公約番号	34	公約事業名称	学習用品の共有化を推進して購入や名前記入の保護者負担を軽減				担当部課	教育局学務課、学び推進課				
内容	現在、各校で使用している学習用品について使用状況を調査し、共有化できるもの(教材備品化)と、個別購入しなければならない教材を選定し、可能な範囲で教材の共有化を図り、保護者負担を軽減する。ただし、共有化については感染症の感染防止の徹底を十分に考慮する。											
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値	—				
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		
目標値		—		—		—		—		—		
実績値												
実施内容	[凡例] 計画 実績	教材の洗い出し 共有化、個別化の選定	←→									
		備品配置準備・配置	←→		←→		←→		←→		←→	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
		0										
備考	・現在使用している教材について調査を行い、共有化できる学習用品を洗い出してからKPIを設定する。											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	35	公約事業名称	教職員の働き方改革を推進				担当部課	教育局教育総務課、学び推進課			
内容	2019年度に策定した「教員の働き方改革に関する実行計画」の進捗管理及び成果の検証を毎年度教育総務課で実施する。実行計画については定期的に教育委員会会議において議題として取り扱い、教育委員会と認識の共有を図り、施策の着実な実行や体制整備に取り組む。実行計画の内容は、教員の勤務状況に関する調査や学校現場での実際の取組状況を踏まえ、必要な見直しを行う。特に2021年度において、本実行計画の全面的な評価と見直しを行う。										
重要業績評価指標 (KPI)	—				現状値 (2019年度末)		—				
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	教職員業務の見える化と検証	←→									
	「実行計画」の管理・進行	←→									→
	「実施計画」に基づく取り組みの進捗管理	←→									→
	「実行計画」の全体的な評価と見直し		←→								
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・KPIについては、校務支援システムの本格導入後、設定予定。</li> <li>・今後、教職員の働き方改革を進める上で検討の必要があるもの&gt;</li> <li>・部活動指導の外部委託</li> <li>・学校徴収金のネットバンキング月額基本使用料 1口座あたり月1,650円(2022年度以降)</li> </ul>										

公約番号	36	公約事業名称	2020年度中の一人一台の児童生徒用パソコン整備				担当部課	教育局総合教育研究所			
内容	文部科学省のGIGAスクール構想を実現するため、市内小中学校の全児童に一人一台の教育用パソコンを整備する。										
重要業績評価指標 (KPI)	2020年9月28日契約時点の児童生徒数に対しての、端末整備済台数の割合(%)				現状値 (2019年度末)		11.80%				
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	100	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	計画	←→									
	準備	←→									
	運用		←→								→
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		28,227									
備考	既設導入台数:2,464台(コンピュータ教室導入済分) 賃借期間:2020年7月1日から2025年6月30日(700台導入) 賃借期間:2021年3月1日から2026年2月28日(18,216台導入)										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	37	公約事業名称	理科室・音楽室等の特別教室のエアコン設置を推進				担当部課	教育局教育施設課			
内容	小中学校及び義務教育学校の特別教室にエアコン設置を行う。 中学校・義務教育学校:2020・2021年度に設計を行い、2021年度から3か年で整備する。 小学校:2023年度から3か年で設計を行い、2024年度から3か年で整備する。										
重要業績評価指標(KPI)	2026年度までに小中学校における特別教室のエアコン設置率を100%とする。						現状値(2019年度末)	—			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	—		10		21		31		53	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	中学校・義務教育学校設計委託	←→									
	中学校・義務教育学校設置工事(3か年計画)	←→									
	小学校設計委託	←→									
	小学校設置工事(3か年計画)	←→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		3,850									
備考											

公約番号	38	公約事業名称	つくばエクスプレス沿線での5校の新設校及び増築校舎の着実な建設				担当部課	教育局教育施設課			
内容	つくばエクスプレス沿線開発に伴う児童生徒の増加に対応するため、新設校の建設や既存校における校舎増築工事を計画的に実施することで、安心して学べる学習環境を整備する。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値	—			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	—		—		—		—		—	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	基本・実施設計	←→									
	建設工事	←→									
	用地購入	←→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		2,043,102									
備考	・研究学園小・中、香取台小:2020年度基本・実施設計、2021年度～2022年度建設工事、2023年度開校 ・みどりの南小・中:2020年度用地購入、2020年度～2021年度基本・実施設計、2022年度～2023年度建設工事、2024年度開校 ・葛城小:2020年度増築建設工事、2021年度供用開始 ・事業費については、公約番号101と同一である。(重複して記載)										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	39	公約事業名称	県立・私立高校の誘致に向けた県や私立学校への働きかけ				担当部課	政策イノベーション部企画経営課			
内容	市内の子どもが通いやすい県立高校の設置要望を茨城県に対して行うとともに、私立高校の誘致活動を行う。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容	茨城県への県立高校設置要望活動										
	[凡例] 私立高校誘致に関する調査・研究										
計画											
実績											
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2020年8月21日に県立高校の設置について県知事に要望した。県への要望は、2017年度から継続して実施。</li> <li>・県内の私立高校の設置状況について調査を行った。</li> </ul>										

公約番号	40	公約事業名称	雨漏り対策など長寿命化の推進				担当部課	教育局教育施設課			
内容	学校施設としての機能・性能を将来にわたり確保するため、効率的なメンテナンスサイクルの構築や予防保全型の改修・改築の実施を図るため、長寿命化計画を策定し、計画に基づき雨漏りや設備の改修等を実施していく。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容	長寿命化計画策定										
	[凡例] 幼稚園・小・中学校改修工事設計委託										
計画	幼稚園・小・中学校改修工事										
実績											
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		362,917									
備考	・設計の翌年度に改修工事を実施予定。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	41	公約事業名称	児童生徒増加に対応するため給食センターの提供可能給食数を増加				担当部課	教育局健康教育課			
内容	園児、児童、生徒数等の推移及び沿線開発の状況等を踏まえ提供給食数を設定し、設定した食数に基づく整備事業を推進する。 整備方針案及び基本計画策定において、複数の整備手法を検討し、最適な手法を選定する。 安心・安全な給食を提供するため、施設整備内容の詳細な検討を行う。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	整備方針案作成	←→									
	基本計画策定		←→								
	整備事業実施			←→							
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

公約番号	42	公約事業名称	身近な地域で運動や趣味の活動ができる「高齢者憩いの広場」の整備を市内全域で推進				担当部課	保健福祉部高齢福祉課			
内容	週1回以上、高齢者を中心とした地域住民が気軽に通うことができ、高齢者の介護予防及び孤立化防止のための活動を行う団体へ補助金を交付する。										
重要業績評価指標 (KPI)	憩いの広場活動団体数を2024年度までに14団体とする。						現状値 (2019年度末)	6団体			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	9	11	12	13	14					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	事業広報	←→									
	事業実施	←→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		8,000									
備考											



市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	43	公約事業名称	コロナに負けず健康を維持するための体カづくり支援				担当部課	保健福祉部健康増進課			
内容	新型コロナウイルス感染症の状況下において、活動低下によるフレイル、認知機能低下、うつ等、健康状態の悪化を予防するため、DVDの配布や動画配信を活用した自宅での運動を推進する。										
重要業績評価指標 (KPI)	つくば健康マイレージ事業の応募者数						現状値 (2019年度末)	1,236人			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	1,300	1,350	—	—	—					
	実績値										
実施内容	つくば健康マイレージの実施	↔		↔		2021年度までの実施状況を踏まえて、2022年度以降の事業内容を今後検討。					
[凡例]	検証	↔		↔							
計画		↔		↔							
実績		↔		↔							
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		4,510									
備考											

公約番号	44	公約事業名称	市内全域に整備した地域包括支援センターにより身近な福祉相談を推進				担当部課	保健福祉部地域包括支援課			
内容	地域包括支援センターを各地区に配置したことで、高齢者に対して、より身近な存在となり、地域に密着した相談や支援に迅速な対応をする。										
重要業績評価指標 (KPI)	地域包括支援センターの配置数						現状値 (2019年度末)	5か所			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	7	7	7	7	7					
	実績値										
実施内容	計画・準備	↔									
[凡例]	実施(配置)	↔									
計画	検証・改善	↔		↔		↔		↔			
実績		↔		↔		↔		↔			
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		146,000									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	45	公約事業名称	高齢者の地域での活躍を支え、いつまでも地域で役割や生きがいを持てる人生100年時代への支援				担当部課	保健福祉部高齢福祉課			
内容	地域で役割を持ち、社会参加の機会を得ることができる環境の整備や生きがいづくりを進めていくことが重要であることから、地域での役割や生きがいに関する実態を把握するため調査を実施し、施策に反映させていく。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	アンケート調査方法検討	←————→									
	アンケート調査実施			←————→							
	アンケート結果を反映させた事業の検討及び実施			←————→		←————→					
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	・KPIについては、アンケート調査後事業開始時に設定する。										

公約番号	46	公約事業名称	特別養護老人ホームの受け入れ環境を充実させて利用待機者を減らし安心の老後へ				担当部課	保健福祉部高齢福祉課			
内容	つくば市高齢者福祉計画に基づき、県の施設整備補助金を活用して介護施設を整備し、高齢者福祉の向上を図る。										
重要業績評価指標 (KPI)	特別養護老人ホーム入所申込者数調査において、現状値を基準とし、つくば市高齢者福祉計画に基づき整備する床数と同数の待機者減を目指す。						現状値 (2019年4月1日時点)	294			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	294	236	236	236	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	施設整備計画	←————→		←————→		←————→		←————→			
	事業者公募		←————→				←————→				
	施設整備	←————→		←————→							
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		404,052									
備考	・KPIの目標値について、施設開設年度の翌年に整備床数を減じた値とする。開設(予定)年度は3年おきで、2020年度及び2023年度。 ・2024年度の目標値については、第8期高齢者福祉計画の策定に合わせて検討する。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	47	公約事業名称	高齢者向けスマホ教室を開始し、離れて暮らす家族や友人とのテレビ電話などを可能に				担当部課	政策イノベーション部スマートシティ戦略室 保健福祉部高齢福祉課			
内容	スマートフォンを通じて提供される便利な市民サービスをスマートフォンに不慣れな高齢者に有効に利用してもらうため、一部のスマートフォンを持っていない高齢者に試験的にスマートフォンを配布するほか、スマートフォンを使ったサービスを適切に利用してもらえるよう(仮称)スマホアドバイザー(相談員)を設置する。また、アドバイザーを講師とするスマホ教室を高齢者向けの事業にも組み入れていく。										
重要業績評価指標(KPI)	スマホアドバイザー委嘱数 10人						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	10	—	—					
	実績値										
実施内容	アドバイザー委嘱			⇔							
[凡例]											
⇔	計画										
⇔	実績										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

公約番号	48	公約事業名称	移動スーパー等による買い物しやすい環境の充実				担当部課	保健福祉部地域包括支援課			
内容	つくば市内で移動販売事業を実施する事業者に対し、移動販売に要する経費の一部を補助することで、買い物が困難な状況に置かれた高齢者等を支援する。										
重要業績評価指標(KPI)	各販売場所の利用者数(人)						現状値(2019年度末)	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	18,000	40,000	40,000	40,000	40,000					
	実績値										
実施内容	計画	⇔									
[凡例]	実施										
⇔	計画										
⇔	実績										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		2,000									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	49	公約事業名称	こどもと保護者への支援が切れ目なく受けられる児童発達支援センターの開設				担当部課	保健福祉部障害福祉課			
内容	障害児に対する療育訓練と保護者への支援を包括的に実施する上で、中核的役割をもつ児童発達支援センターを新設する。										
重要業績評価指標(KPI)	新設する児童発達支援センターを2023年度までに稼働させる。								現状値(2019年度末)	0か所	
	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		
	目標値		0		0		0		1		
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	実施設計	←→									
	工事・工事監理	←→									
	筑波大学との連携	←→									
	庁内連携会議での事業内容の検討・実施	←→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		297									
備考	・児童発達支援センターの設置については、春日消防本部跡地の利活用について筑波大学から提案があり、今後、事業実施に向け相互に連携していくための覚書を交わした。筑波大学がPFI事業で建物を建て、その一部を市が賃借し、児童発達支援センターを設置する予定で筑波大学と協議を実施している。										

公約番号	50-1	公約事業名称	障害児保育環境の充実				担当部課	保健福祉部障害福祉課			
内容	発達に課題がある又は障害のある児童が、保育所等での集団生活に適応できるようにするための専門的な支援を行う「保育所等訪問支援」の新設や、障害福祉サービスを効果的に受けるためのマネジメントを行う「障害児相談支援」を実施していく。また、医療的ケア児とその保護者のニーズに応じた支援ができるように医療的ケア児等コーディネーターを配置し、相談支援を充実させる。2023年度に新設予定の児童発達支援センターでは、単独通所での医療的ケア児療育事業を実施する。〔保育所等訪問支援等〕										
重要業績評価指標(KPI)	—								現状値	—	
	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		
	目標値		—		—		—		—		
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	検討・計画(保育所等訪問支援医療的ケア児単独通所)	←→									
	実施	←→									
	検証	↔		↔		↔		↔		↔	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		189									
備考	・保育所等訪問支援は2021年度開始、医療的ケア児単独通所は2023年度中開始予定。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	50-2	公約事業名称	障害児保育環境の充実				担当部課	こども部幼児保育課			
内容	障害児に対し加配にあたる保育従事者をつけることで、障害児保育環境の充実を図る。また、その費用に対し民間保育所に補助を出すことで障害児を受け入れしやすくなり、利用者側の保育所の選択肢増加にもつながる。〔障害児受入体制の拡充〕										
重要業績評価指標 (KPI)	民間保育所での障害児受入人数について、2024年度までに100人を目指す。						現状値 (2019年度末)	60人			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	64		70		80		90		100	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	検討・計画 (要項制定等)	↔		↔		↔		↔		↔	
	実施	←		←		←		←		←	
	検証	↔		↔		↔		↔		↔	
	公立保育所の加配雇用	←		←		←		←		←	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		276,594									
備考	・障害児保育事業費補助金は、障害の程度によって1人当たり月額100,000円、または月額50,000円の補助を出し、その経費は障害児の加配にあたる保育従事者の雇用に係る費用としている。										

公約番号	51	公約事業名称	特別支援教育支援員の充足による学習環境整備と一人一人の個性を大切に する教育の質向上				担当部課	教育局学び推進課、特別支援教育推進室			
内容	障害のある児童生徒の安全確保、日常生活動作の介助や発達障害の児童生徒に対する学習活動上のサポートを行う「特別支援教育支援員」を、各学校の実情に応じ適切に配置し、教師の補助を行うことで、児童生徒一人一人の力を十分に伸ばせるよう学習環境整備を行う。併せて、通常の学級担任を対象に、学級環境・指導方法・授業をユニバーサルデザイン化するための研修会を実施する。										
重要業績評価指標 (KPI)	学校からの特別支援教育支援員配置要望を基本に、学校訪問による児童生徒の実態や校内支援体制状況、支援員活用状況を確認・精査後の必要数に対する配置率						現状値 (2019年度末)	100%			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	100		100		100		100		100	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	各学校の実態・要望の把握	←		←		←		←		←	
	実施	←		←		←		←		←	
	教員研修	←		←		←		←		←	
	検証	↔		↔		↔		↔		↔	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		117,553									
備考	【研修計画】○特別支援教育の理解と実践(管理職・教務主任等)○発達性ディスレクシアの早期発見と専門的指導のための教員養成研修(コーディネーター・特別支援学級担任)○ユニバーサルデザイン授業に関する研修(通常の学級担任)										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	52	公約事業名称	市内のバリアフリー化促進に関するマスタープラン策定と公共施設等の対応推進				担当部課	政策イノベーション部企画経営課			
内容	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(バリアフリー法)に基づく移動等円滑化促進方針(マスタープラン)を作成し、市内のバリアフリー化を促進するとともに、公共施設等のバリアフリー対応を推進する。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値	—			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	—		—		—		—		—	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	調査・研究	←→									
	計画策定					←→					
	実施・検証									←→	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

公約番号	53	公約事業名称	市役所への遠隔手話通訳システム導入				担当部課	保健福祉部障害者地域支援室			
内容	電話リレーサービスなど、聴覚障害者や耳の聞こえにくい人への意思疎通に関する支援方法を検討し、実施していく。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値	—			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	—		—		—		—		—	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	調査・検討	←→									
	実施					←→					
	検証							←→			
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	・聴覚障害者や耳の聞こえにくい人の通信手段の一つとして、2021年度中に全国共通の制度である、電話リレーサービスが整備される予定。今後、必要な経費を計上していく。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	54	公約事業名称	精神障害者保健福祉手帳2級所持者への医療費助成実現に向けて茨城県と交渉を推進				担当部課	保健福祉部医療年金課			
内容	医療福祉費支給制度(マル福)の受給対象を精神障害者保健福祉手帳2級の所持者まで拡大するため、茨城県と交渉する。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容	県への要望活動及び調査検討	←————→									
[凡例]		←————→									
計画		←————→									
実績		←————→									
事業費見込み(千円)	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
	0										
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県に要望を行った結果、2019年4月1日から精神障害者保健福祉手帳1級所持者がマル福対象となった。また、2018年度以降、継続して県に精神障害者保健福祉手帳2級所持者等の中度の手帳所持者への医療費助成について要望を行っている。</li> <li>・マル福は県の補助事業であり、県の動向を注視する必要があることから、指標の設定はしない。</li> </ul>										

公約番号	55	公約事業名称	障害者福祉タクシー利用料金助成についてタクシーを利用しない場合に他の交通手段の助成を選べる選択制へ				担当部課	保健福祉部障害者地域支援室			
内容	障害者福祉タクシー利用助成券事業についてタクシー事業以外の公共交通機関の運賃(バス・鉄道共通ICカード)にも利用できるよう選択制を検討する。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容	検討・計画	←————→									
[凡例]		←————→									
計画	実施	←————→									
実績	検証	←————→									
事業費見込み(千円)	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
	6,466										
備考											

### 市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	56-1	公約事業名称	子どもたちが安心して過ごせる学習拠点やみんなの食堂の整備推進				担当部課	保健福祉部子ども未来室			
内容	貧困の連鎖を断ち切るため、生活保護又は就学援助受給世帯の4～9年生(はやぶさ教室は3年生)の子どもに対して、学習支援や安心できる居場所の提供等を行う。〔つくばこどもの青い羽根学習会〕 ・学習支援団体と協定を締結し協働事業として実施 ・事業者同士の事例共有・連携強化のための連絡会議を開催(年4回予定)										
重要業績評価指標(KPI)	市内全中学校・義務教育学校の全学区16か所に学習拠点を開設する。						現状値(2019年度末)	13か所			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
目標値		14		15		16		16		16	
実績値											
実施内容  [凡例] 計画 実績	計画	↔		↔		↔		↔		↔	
	実施	↔		↔		↔		↔		↔	
	検証	↔		↔		↔		↔		↔	
		↔		↔		↔		↔		↔	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		28,448									
備考											

公約番号	56-2	公約事業名称	子どもたちが安心して過ごせる学習拠点やみんなの食堂の整備推進				担当部課	保健福祉部子ども未来室			
内容	食を通じて地域の子どもや大人が交流することができる地域の交流スペースとしての居場所を提供できるよう、みんなの食堂実施団体の運営を支援し新規開設を促進するため補助金を交付する。〔みんなの食堂〕 ・月1回・・・50,000円/年、月2回・・・100,000円/年 ・食材費や消耗品、保険料などが対象経費										
重要業績評価指標(KPI)	みんなの食堂実施団体を2023年度までに10団体とする。						現状値(2019年度末)	4団体			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
目標値		5		6		8		10		10	
実績値											
実施内容  [凡例] 計画 実績	計画	↔		↔		↔		↔		↔	
	実施	↔		↔		↔		↔		↔	
	検証	↔		↔		↔		↔		↔	
		↔		↔		↔		↔		↔	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		500									
備考											



市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	57	公約事業名称	つくば市独自で新設したひとり親家庭の病院外来自己負担金助成の継続				担当部課	保健福祉部医療年金課			
内容	ひとり親家庭マル福の受給者である親子に対して、外来自己負担金の負担額を後日助成する。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容	ひとり親家庭マル福の外来自己負担金の助成	←————→									
[凡例]		←————→									
計画		←————→									
実績		←————→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		27,299									
備考	ひとり親家庭マル福受給者 4,672人(父子 343人、母子 4,329人) 2020年3月31日現在										

公約番号	58	公約事業名称	つくば市民の陽性患者の入院を受け入れた病院を助成金により支援				担当部課	保健福祉部健康増進課、感染症対策室			
内容	新型コロナウイルス感染症に罹患したつくば市民を受け入れる市内医療機関の入院医療体制を確保するため、交付金により支援を実施する。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容	実施	←————→									
[凡例]		←————→									
計画		←————→									
実績		←————→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		48,500									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	59	公約事業名称	陽性患者や感染発生施設、医療従事者への差別を防ぐ意識啓発				担当部課	保健福祉部健康増進課、感染症対策室			
内容	市民へ新型コロナウイルス感染症に関する正しい知識を普及するため、ホームページやチラシ配布などによる周知のほか、市民への健康教育を実施し差別の防止を推進する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—				現状値		—				
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容	計画	←→									
	[凡例]	←→									
	実施(周知・健康教育)	←→									
	計画		←→	←→							
実績											
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>つくば市自殺対策に関する連携会議の意見を踏まえ、新型コロナウイルス感染症に関連する差別や偏見等を防ぐためのチラシを作成し周知する予定。</li> <li>また、健診、ゲートキーパー研修や出前健康教室などにおいて、新型コロナウイルス感染症の正しい知識と感染予防対策について啓発していく。</li> </ul>										

公約番号	60	公約事業名称	殺処分のための茨城県動物指導センターへの犬猫引渡頭数をゼロへ				担当部課	生活環境部環境保全課			
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>犬・猫の避妊・去勢手術費補助及び地域猫活動を活用し無秩序な繁殖等を防止する。</li> <li>動物愛護団体及びその他関係機関と連携した譲渡会や学習会を実施する。</li> <li>保護した犬・猫の動物病院での一時預かりと、新たに動物愛護団体や今後募集するサポーターによる里親制度を構築する。</li> </ul> 以上を柱とし殺処分ゼロを目指す。										
重要業績評価指標 (KPI)	つくば市役所経由での茨城県動物指導センターへの引き渡し頭数				現状値 (2019年度末)		15頭(犬9匹、猫6匹)				
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	12頭以内	9頭以内	6頭以内	3頭以内	0頭					
	実績値										
実施内容	動物愛護施策の実施	←→									
	[凡例]	←→									
	動物愛護団体等との連携	←→									
	計画										
実績											
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		2,279									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>殺処分ゼロを目指し、動物愛護団体及び関係機関等との意見交換会を実施している。</li> </ul>										

### 市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	61-1	公約事業名称	公共交通をさらに便利にするための市民との対話と改善の継続、近隣自治体との連携推進				担当部課	都市計画部総合交通政策課			
内容	地域の声を聞き、持続可能な公共交通網構築を推進するため、住民との継続的な意見交換会を行う。〔市民との対話と改善の継続〕										
重要業績評価指標 (KPI)	意見交換会回数					現状値 (2020年11月時点)	1回				
			2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度				
		目標値	2	4	4	4	4				
		実績値									
実施内容	意見交換会日程調整及び実施		←								→
[凡例]											
計画	↔										
実績	↔										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	・意見交換会には、出前講座等、地域住民からの要請に応じ総合交通政策課職員が出席した会議体も含む。										

公約番号	61-2	公約事業名称	公共交通をさらに便利にするための市民との対話と改善の継続、近隣自治体との連携推進				担当部課	都市計画部総合交通政策課			
内容	持続可能な広域公共交通網を構築するため、近隣自治体との連携を推進する。〔近隣自治体との連携推進〕										
重要業績評価指標 (KPI)	調整会議等開催回数					現状値 (2020年11月時点)	3回				
			2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度				
		目標値	3	6	6	6	6				
		実績値									
実施内容	調整会議開催内容検討	↔	↔	↔	↔	↔					↔
[凡例]											
計画	自治体間及び交通事業者との調整会議	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
実績		↔									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	・現在、広域連携については、公共交通網の広域連携を図る検討会議を年1回開催(担当課長会議についても年1回)開催している。 ・他市の交通会議への出席や個別会議も含む。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	62-1	公約事業名称	自転車の拠点整備やシェアサイクル導入と自転車通勤への転換支援				担当部課	都市計画部総合交通政策課			
内容	更なる自転車利用を促進するために自転車拠点を整備する。〔自転車の拠点整備〕										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値	—			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	—		—		—		—		—	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	整備方針の検討	←→		←→							
	設計			←→							
	工事					←→					
	運用							←→		←→	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・KPIは、自転車拠点の運用開始に合わせて設定予定</li> <li>・公約番号88-2「筑波東中跡地をサイクリングの拠点へ」と同一の実施内容。</li> </ul>										

公約番号	62-2	公約事業名称	自転車の拠点整備やシェアサイクル導入と自転車通勤への転換支援				担当部課	都市計画部総合交通政策課			
内容	シェアサイクルを導入することで、移動手段の選択肢を増やし回遊性を向上する。シェアサイクル導入後は、利用実績のデータ分析に基づきポートの設置個所や自転車配置を随時見直すことで、利便性を向上する。〔シェアサイクル導入〕										
重要業績評価指標(KPI)	1日当たりのシェアサイクル利用者数[人/日]						現状値	—			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	—		20		27		37		50	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	事業検討	←→		←→							
	事業開始			←→							
	事業改善					←→		←→		←→	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	62-3	公約事業名称	自転車の拠点整備やシェアサイクル導入と自転車通勤への転換支援				担当部課	都市計画部総合交通政策課			
内容	通勤時間帯を始めとした道路渋滞の緩和や、温室効果ガスの削減等を推進するべく、自転車通勤への転換を支援する。〔自転車通勤への転換支援〕										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	市内企業等の自転車通勤の実態調査		←————→								
	自転車通勤の実態調査に基づいた自転車通勤支援施策の展開				←————→						
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・KPIは、今後実施予定の、市内企業等の自転車通勤の実態調査に基づき2022年度以降に設定予定。</li> <li>・つくば市職員通勤手段の自動車から自転車への転換誘導施策も検討。</li> </ul>										

公約番号	63	公約事業名称	都市計画決定後も整備が難航している都市計画道路の開通に向けて交渉を加速				担当部課	建設部都市計画道路整備推進室			
内容	都市計画決定されている都市計画道路の開通に向け、未事業化の路線については、都市計画道路整備プログラムに基づき事業化を推進し、既に事業化されている路線については、整備を推進する。										
重要業績評価指標 (KPI)	都市計画道路の整備延長						現状値 (2019年度末)	2.2km			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	2.3	3.3	4.4	6.4					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	調査・設計		←————→								
	用地交渉	←————→									
	実施 (整備)		←————→								
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		172,536									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	64	公約事業名称	交通量増加に伴い深刻化している渋滞対策を推進				担当部課	建設部道路計画課			
内容	市内の交通渋滞の解消に向けて、渋滞の発生している箇所の抽出とその対応方針を検討し、渋滞対策を推進する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	渋滞発生箇所の抽出と対応方針の検討	←→									
	検討した箇所の協議・調整		←→								
	渋滞対策の実施			←→							
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		9,482									
備考											

公約番号	65	公約事業名称	ペDESTリアンデッキ周辺の魅力創出による歩きたくなるまちづくり				担当部課	都市計画部学園地区市街地振興室			
内容	つくば市の特徴的なパブリックスペースであるペDESTリアンデッキやセンター広場において、地域の事業者や住民と連携しながら、オープンカフェやイベント、マルシェ等への活用、路面型店舗の誘導、滞留空間の創出など、様々な仕掛けを検討し、歩いて楽しい空間づくりを推進する。										
重要業績評価指標 (KPI)	センター広場への休日歩行者流入量						現状値 (2019年10月時点)	2.6万人			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	2.6	2.7	2.8	2.9	3.0					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	施策の検討	←→									
	計画	←→									
	実施	←→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		21,060									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	66	公約事業名称	街路樹の保護を重視した道路管理				担当部課	建設部道路管理課			
内容	街路樹は原則、枯損木等以外は伐採せず、剪定作業により樹形を保つ街路樹の維持管理を行い、緑豊かな都市景観を維持する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容	高木剪定	←————→									
	[凡例]										
	計画	←————→									
	実績	←————→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		523,611									
備考	・2018年度から枯損木や危険木のみ伐採する方針としている。										

公約番号	67	公約事業名称	災害に備えて物資を保管する防災倉庫の整備				担当部課	市長公室危機管理課			
内容	平時から食料や飲料水、防災資機材などの災害備蓄品を備蓄でき、過去に発生した大規模災害の教訓を踏まえ、災害時に国等からの支援や、全国の地方公共団体等からの災害支援物資の受入が可能な防災倉庫の整備検討を行う。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容	物流拠点となる防災倉庫の検討	←————→									
	[凡例]										
	計画	←————→									
	実績	←————→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	・2019年度に防災倉庫基本構想を策定。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	68	公約事業名称	通学路等の防犯灯整備や安全対策をさらに推進				担当部課	建設部防犯交通安全課			
内容	夜間の犯罪の抑止や通学路における児童の安全を確保するため防犯灯整備を進めるとともに、さらなる安全対策として、カーブミラー、交通事故防止啓発看板等の設置を推進する。										
重要業績評価指標 (KPI)	市内の通学路を中心に市内全域に防犯灯や交通安全施設(カーブミラー、交通事故防止啓発看板等)を設置していく。						現状値 (2020年9月末時点)	207か所			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	490		500		500		500		500	
	実績値										
実施内容	実施	←→									
[凡例]		←→									
計画		←→									
実績		←→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		54,975									
備考											

公約番号	69	公約事業名称	区会等の防犯カメラ設置補助を新設				担当部課	建設部防犯交通安全課			
内容	安全で安心なまちづくりを推進するため、区会等が自主防犯活動の補完として設置する防犯カメラ等の費用の一部に対し、つくば市防犯カメラ等設置事業補助金を交付する。										
重要業績評価指標 (KPI)	区会等から補助申請があった防犯カメラの設置数						現状値	—			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	—		3		3		3		3	
	実績値										
実施内容	補助金交付要綱制定	←→									
[凡例]		←→									
補助金交付実施		←→									
計画		←→									
実績		←→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											



市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	70	公約事業名称	防災無線整備と防災無線を補う災害時連絡手段の活用				担当部課	市長公室危機管理課			
内容	市内各地の土砂災害警戒区域や浸水想定区域など災害リスクが高い場所に、継続してデジタル防災行政無線の設置を行い、既にアナログ防災行政無線が設置されている荊崎地区は、法改正により利用できなくなるため、災害リスクが高い場所のデジタル防災行政無線の設置を行う。防災行政無線以外の連絡手段の活用検討を行う。										
重要業績評価指標 (KPI)	デジタル防災行政無線設置計画数に対する設置割合						現状値 (2019年度末)	80%(48基)			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	90%(54基)	100%(61基)	100%(61基)	100%(61基)	100%(61基)					
	実績値										
実施内容	調査設計(危険箇所)										
	[凡例] 実施(危険箇所)										
	計画										
	実績										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		42,964									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2020年度 6基(うち高性能6基)[新規浸水想定区域増設]・2021年度 7基(うち高性能2基)[荊崎地区危険箇所]</li> <li>・目標設置数:2021年度末 61基(100%)</li> <li>・今後、新たな洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域等が公表された場合は設置箇所数を再検討する。</li> </ul>										

公約番号	71	公約事業名称	避難行動要支援者の個別避難計画の策定推進				担当部課	保健福祉部社会福祉課			
内容	外部への情報提供に同意している避難行動要支援者について、災害時の避難支援を実効性のあるものにするため、個別の避難支援計画を策定する。										
重要業績評価指標 (KPI)	外部への情報提供に同意している避難行動要支援者の個別計画の策定割合						現状値 (2019年度末)	0.7%			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	7.0	30.0	60.0	70.0	80.0					
	実績値										
実施内容	計画										
	[凡例] 実施										
	計画										
	実績										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		719									
備考	・2020年度は、土砂災害警戒区域・浸水想定区域に指定されている区域内に居住している同意者に対して、優先的に個別計画の策定を行っている。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	72	公約事業名称	公設墓地整備の検討を開始				担当部課	政策イノベーション部企画経営課 生活環境部環境保全課			
内容	時代に合った新たな形態の墓地について調査・研究を行い、公設墓地の整備について検討する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容	調査・研究	←————→				調査を踏まえ、2022年度以降のスケジュールを今後検討。					
	[凡例]	←————→									
計画	民間整備状況調査	←————→									
実績											
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

公約番号	73-1	公約事業名称	上下水道の管路整備と管路更新の推進				担当部課	生活環境部水道工務課			
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上下水道未整備地域解消のため、配水幹線管路については実施整備計画を基に、配水支線管路(面)については整備要望を基に整備していく。</li> <li>・老朽化により、漏水頻度の高い管路、管内部の錆が原因で赤水が発生している管路、管径が細く出水不足の管路等を、計画的または、緊急度に応じた優先順位を決め管路を更新していく。〔上水道管路整備、更新〕</li> </ul>										
重要業績評価指標 (KPI)	配水幹線管路実施整備計画延長に対する各年度の累積整備率						現状値 (2019年度末)	8.70%			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	19.89	29.92	40.09	50.12	60.10					
	実績値										
実施内容	配水幹線管路の整備	←————→				←————→					
	[凡例]	←————→				←————→					
計画	配水支線(面)管路の整備	←————→				←————→					
		←————→				←————→					
実績	配水管路の更新(改良)	←————→				←————→					
		←————→				←————→					
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		2,269,673									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配水幹線管路の実施整備計画については、2017年に未整備地区を対象とした10年計画の前期(～2023年)整備計画を策定し、2018年より開始している。</li> <li>・2006年に策定した研究学園都市中心地区管路改良実施整備計画に基づく更新事業が2024年に完了予定。</li> <li>・2018年に開始した筑波地区老朽管路の更新事業が2021年に完了予定。</li> </ul>										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	73-2	公約事業名称	上下水道の管路整備と管路更新の推進				担当部課	生活環境部下水道課			
内容	下水道の管路整備は、市民の安全で快適な生活環境の確保及び公共水域の水質汚濁防止のため、事業認可取得地内の管路整備を行う。下水道の管路更新は、老朽化した下水道管路施設を計画的効率的に管理するため、長期的な視点で老朽化の進展状況を考慮し、リスク評価等による優先順位付けを行った「ストックマネジメント計画」を策定し、その計画に基づき管路の更新(改築)を行う。〔下水道管路整備、更新〕										
重要業績評価指標(KPI)	管路整備:整備率 整備率(%)=(整備面積/認可面積)×100						現状値(2019年度末)	93.3%			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	94.0		94.6		95.4		96.0		96.5	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	管路整備										
	管路更新										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		1,539,939									
備考	<p>管路整備 ・現在の管路整備は2018年度の事業計画に基づき実施。事業期間は2018年度から2024年度。          ・次期事業計画は、2024年度に申請予定で、事業期間は、2025年度から2029年度を予定。</p> <p>管路更新 ・現在の管路更新は2018年度のストックマネジメント計画に基づき実施。実施期間は2019年度から2023年度。          ・次期ストックマネジメント計画は、2022年度から策定予定で、実施年度は、2024年度から2028年度を予定。</p>										

公約番号	74	公約事業名称	上水道整備後の簡易水道施設の撤去について地域との検討を推進				担当部課	生活環境部水道工務課			
内容	上水道が整備されたことにより不用となった旧荃崎町の簡易水道施設の撤去について、検討する。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値	—			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	—		—		—		—		—	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	実施の可能性について検討										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	75	公約事業名称	公共施設の効率的な維持管理のための計画策定を推進				担当部課	財務部公共施設マネジメント推進室			
内容	各施設所管等による「個別施設計画(長寿命化計画)」の策定を推進する。										
重要業績評価指標(KPI)	各施設所管等が策定する「個別施設計画(長寿命化計画)」の数							現状値(2019年度末)	5		
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	6	7	8	9	10					
	実績値										
実施内容	「個別施設計画(長寿命化計画)」策定支援										
[凡例]											
計画											
実績											
事業費見込み(千円)	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
	693										
備考	<b>【策定済計画】</b> ・つくば市橋梁長寿命化修繕計画(15m以上) ・つくば市公園施設長寿命化計画 ・つくば市市営住宅長寿命化計画 ・つくば市下水道施設ストックマネジメント計画 ・クリーンセンター焼却施設長寿命化計画										

公約番号	76-1	公約事業名称	余った食品の利活用や落ち葉等の堆肥化を推進				担当部課	生活環境部環境衛生課			
内容	つくば市一般廃棄物処理基本計画(2020年4月)に基づき、調理くずや食べ残しなどの食品残渣のリサイクルを推進するフードリサイクルを進める。[余った食品の利活用推進]										
重要業績評価指標(KPI)	—							現状値	—		
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容	食品残渣のリサイクルに関する調査・研究										
[凡例]											
計画	事業の具体的方針、手法の確定、事業実施に向けた準備										
実績											
事業費見込み(千円)	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
	0										
備考	・フードリサイクルについて、今後、調査・研究の上、具体的な目標等が定まってから、KPIを設定する。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	76-2	公約事業名称	余った食品の利活用や落ち葉等の堆肥化を推進				担当部課	生活環境部環境衛生課			
内容	つくば市一般廃棄物処理基本計画(2020年4月)に基づき、落ち葉、剪定枝及び草等を土壌改良材や堆肥として活用できるための調査研究を進める。〔落ち葉等の堆肥化推進〕										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	落ち葉、剪定枝及び草等のリサイクルに関する調査・研究	←————→									
	事業の具体的方針、手法の確定、事業実施に向けた準備			←————→							
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	・落ち葉、剪定枝及び草等のリサイクルについて、今後、調査・研究の上、具体的な目標等が定まってから、KPIを設定する。										

公約番号	77-1	公約事業名称	食べ残しなどの食品ロス削減に向けた啓発活動				担当部課	政策イノベーション部持続可能都市戦略室			
内容	10月の食品ロス削減月間を中心に、広報つくばなどでの周知啓発やフードバンク活動啓発のためのフードドライブキャンペーンを実施するとともにSDGsパートナーズなど民間団体へも周知啓発するなど食品ロス削減に対する市民意識の向上を図る。〔フードドライブ等〕										
重要業績評価指標(KPI)	食品ロス削減のための周知啓発のためフードドライブの実施回数						現状値(2020年10月時点)	2回			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	2	2	2	2	2					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	広報つくばなどを活用した周知・啓発	←————→									
	フードバンク活動啓発のためのフードドライブキャンペーンの実施	←→	←→	←→	←→	←→					
	SDGsパートナーズなど民間団体への周知啓発	←————→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	・10月が食品ロス削減月間、10月30日が食品ロス削減の日となっているため、これに併せて、広報つくばへの周知掲載やフードドライブキャンペーン(家庭に眠る食品を集めて生活困窮者支援に活用する)を実施している。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	77-2	公約事業名称	食べ残しなどの食品ロス削減に向けた啓発活動				担当部課	生活環境部環境衛生課			
内容	いばらき食べきり協力店への加入促進及び、30・10(サンマルイチマル)運動を通じた食べ残し削減の啓発を行う。また、家庭における食品ロス削減の啓発を行う。〔家庭及び飲食店等の食品ロス削減推進〕										
重要業績評価指標(KPI)	いばらき食べきり協力店に登録している飲食店数(店舗)					現状値 (2020年10月1日時点)	18店舗				
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	30	50	70	90	110					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	飲食店等への周知及び協力店への登録要請										
	家庭系食品ロス削減の啓発										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	・家庭系食品ロス削減の啓発については、広報紙等による周知、スーパー等食品販売店での周知を実施予定。										

公約番号	78	公約事業名称	芝野焼き対策のためのストックヤード増設				担当部課	経済部農業政策課			
内容	葉刈り芝の野焼きを防止するため、回収目的のストックヤードを増設し、生活環境に配慮した農業を推進する。										
重要業績評価指標(KPI)	葉刈り芝のストックヤード設置数					現状値 (2020年10月末時点)	3か所				
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	3	4	6	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	葉刈り芝回収ストックヤードの設置										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		3,830									
備考	・2023年度以降の目標値は、2022年度までの状況を踏まえて検討していく。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	79	公約事業名称	低炭素の省エネ住宅への補助や公共施設の省エネ化の推進				担当部課	生活環境部環境政策課			
内容	低炭素社会の促進を目的として、省エネ住宅への補助を実施及び公共施設の省エネ化を推進することにより、温室効果ガスの排出抑制を図る。										
重要業績評価指標 (KPI)	低炭素ガイドラインに基づく補助(低炭素戸建住宅レベル2・3)によるCO2削減量(t-CO2)						現状値 (2019年度末)	125			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	172	172	172	172	172					
	実績値										
実施内容	低炭素ガイドラインに基づく補助についての内容検討及び実施	←————→									
	[凡例] 公共施設の省エネ化を図るための助言、設備改修調査、事業の実施	←————→									
計画											
	実績										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		142,674									
備考	・目標値 = 省エネ住宅認定戸数 × 年間削減効果(*) ・実績: 2018年度(27件、84t-CO2)、2019年度(40件、125t-CO2) * 年間削減効果は、「つくば市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」で用いる基礎数値を準用。										

公約番号	80	公約事業名称	市街化調整区域の既存集落への住宅立地基準緩和を活用した居住促進				担当部課	都市計画部開発指導課			
内容	市内の既存集落における過疎化を防ぎ、空き地、空き家等の有効利用をするとともに、集落の保全を図ることを目的とした制度について、広報活動を行う。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容	地権者、不動産仲介者への広報活動	←————→									
	[凡例] つくばに住みたい人への広報活動	←————→									
計画											
	実績										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	81	公約事業名称	違法看板などの是正による景観保護				担当部課	都市計画部都市計画課			
内容	市内の主要幹線道路沿いに無許可で設置された屋外広告物を是正するため、2019年に施行した「つくば市違反広告物等是正事務処理要領」に基づき、重点是正地域を指定し、是正指導を行う。										
重要業績評価指標 (KPI)	重点是正地域に指定し、是正指導を行った屋外広告物の累計数							現状値 (2019年度末)	35基		
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	73		107		137		167		197	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	重点是正地域の指定	⇔		⇔		⇔		⇔		⇔	
	調査による指導の相手方の特定	⇔		⇔		⇔		⇔		⇔	
	是正指導	⇔		⇔		⇔		⇔		⇔	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		2,845									
備考	2019年度:交差点3か所を重点是正地域に指定し、35基を是正指導中。うち25基が是正完了(2020年10月現在)。 2020年度:交差点4か所を重点是正地域に指定し、38基を是正指導中。うち9基が是正完了(2020年10月現在)。										

公約番号	82	公約事業名称	周辺市街地8地区で取り組んできた地域振興のさらなる発展と他の周辺地域や団地への横展開				担当部課	都市計画部周辺市街地振興室			
内容	持続可能な地域づくりに向け、地域づくりの次世代を担う多様な人材の掘り起こしをはじめとして、周辺市街地活性化協議会の組織力・活動の充実化を支援する。また、これまでに周辺市街地で行ってきた取組を、地域振興を必要とする他地域へ横展開する。										
重要業績評価指標 (KPI)	活性化協議会設置地域数							現状値 (2020年11月末時点)	7		
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	7		8		9		9		9	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	地域人材の発掘を目的とするコンテストの開催					⇔		⇔		⇔	
	ガイドブックによる横展開	⇔		⇔		⇔		⇔		⇔	
	横展開地域の選定・地域カルテの作成・まちづくり勉強会の開催			⇔		⇔		⇔		⇔	
	横展開地域での活性化協議会の発足及び地域づくり活動の展開					⇔		⇔		⇔	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		17,600									
備考											



市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	83	公約事業名称	ジビエとしての活用等のイノシシ対策のさらなる推進				担当部課	経済部鳥獣対策・森林保全室			
内容	イノシシによる農業被害及び生活被害の軽減のため、イノシシ捕獲等の更なる推進を図るとともに、捕獲したイノシシのジビエ等の活用について他市との連携も含めて検討する。										
重要業績評価指標 (KPI)	つくば市鳥獣被害防止計画におけるイノシシの捕獲目標頭数						現状値 (2019年度末)	398頭			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	550	550	550	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績		つくば市鳥獣被害防止計画に基づく捕獲等の実施	←————→								
		ジビエ等の活用検討	←————→								
			←————→								
			←————→								
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		8,647									
備考	・第2次つくば市鳥獣被害防止計画で2020年度から2022年度までの目標値を定めているため、2023年度以降の目標値は計画改定後に設定する。										

公約番号	84	公約事業名称	周辺地域への市内中心部や市外からの移住を推進				担当部課	市長公室広報戦略課 都市計画部周辺市街地振興室			
内容	周辺市街地活性化協議会等と連携し、地域交流イベント等の開催や、周辺地域の魅力を発信することで、市内外から周辺地域に人を呼び込む。また、周辺市街地活性化協議会等から移住希望者等と地域をつなぐコーディネーターを掘り起こし、新規移住者への受入態勢の構築を行うことで、移住の推進を図る。										
重要業績評価指標 (KPI)	移住コーディネーターの登録数(延べ人数)						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	3	5	8					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績		地域交流イベントの開催・周辺地域の魅力発信	←————→								
		事業準備 (コーディネーターの掘り起こし、養成、移住ポータルサイトの開設・改編運営管理)	←————→								
		コーディネート活動	←————→								
			←————→								
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	・移住コーディネーターの掘り起こしについては、周辺市街地活性化協議会から移住コーディネーターへの派遣協力を行う。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	85-1	公約事業名称	周辺地域での取り組みの事業化・収益化を支援して持続的な活動へ				担当部課	経済部産業振興課			
内容	既存商店街の空き店舗の解消と地域振興を目的に、既存商店街における空き店舗を活用して事業を行う事業者に対し、店舗賃借料及び改装費の1/2を補助する。また、周辺市街地振興室と連携して周知を行い制度の活用を図る。〔既存商店街等空き店舗活用補助事業〕										
重要業績評価指標(KPI)	既存商店街等空き店舗活用補助金の交付決定件数						現状値(2019年度末)	3件			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	3	3	3	3	3					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	賃借料補助	←→									
	改装費補助	←→									
		←→									
		←→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		2,550									
備考											

公約番号	85-2	公約事業名称	周辺地域での取り組みの事業化・収益化を支援して持続的な活動へ				担当部課	都市計画部周辺市街地振興室			
内容	周辺市街地活性化協議会やつくばR8地域活性化プランコンペティション採択者の自走化のために、専門家の伴走のもと事業化・収益化を支援する。また、意欲ある者が自らの能力と地域資源を活かし、地域経済に貢献できる「チャレンジエリア」を設定し、空き店舗を活用したマーケットプレイスの提供をはじめとする出店支援を行うとともに、既存店舗との相乗効果により、周辺市街地の徒歩圏内に特色ある店舗が集まるコアエリアの形成を目指す。〔地域資源収益化支援事業〕										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	つくばR8地域活性化プランコンペ2020の開催	←→									
	協議会とR8コンペ採択者の自走化支援	←→									
	チャレンジエリアの選定・マーケットプレイス整備	←→									
	店舗誘致・マーケットプレイスの提供	←→									
	マーケットプレイス利用者のエリア内出店の支援	←→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		17,600									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R8コンペ採択者の自走化支援は2021年度で終了、協議会の自走化支援は継続的に行う。</li> <li>・KPIについては制度設計と併せて検討する。</li> </ul>										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	86-1	公約事業名称	学校との連携により、地域活性化の取り組みを学びの機会へ				担当部課	政策イノベーション部企画経営課 都市計画部公有地利活用推進課			
内容	S高等学校との連携により学びの機会の充実を図る。〔S高等学校との連携〕										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容	連携協議	↔				S高等学校との協議などを踏まえ、スケジュールを今後検討					
[凡例]											
計画	↔										
実績	↔										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

公約番号	86-2	公約事業名称	学校との連携により、地域活性化の取組を学びの機会へ				担当部課	都市計画部周辺市街地振興室			
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学・高校の協力のもと周辺市街地活性化を推進していくとともに、学生にとっての学びの機会を提供していく。</li> <li>周辺市街地活性化協議会等によるイベントに、小中学校の協力のもと児童生徒が参加することで、地域振興にとって重要な要素である地域への愛着の醸成を図っていく。</li> <li>公約番号82に記載の地域人材の発掘を目的とするコンテストの開催に学生部門を設置する。〔大学・高校・小中学校との連携〕</li> </ul>										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容	大学・高校との連携	↔				↔					
[凡例]											
計画	↔										
実績	↔										
	小中学校との連携	↔				↔					
	地域人材の発掘を目的とするコンテストの開催				↔						
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		17,600									
備考	・KPIについては大学・高校との連携の具体化と併せて検討する。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	87	公約事業名称	新設した空き家活用補助金等による空き家問題への対策の推進				担当部課	建設部住宅政策課			
内容	空き家のリフォーム・リノベーション等を行い活用する者に補助金を交付し、空き家の有効活用を促進する。										
重要業績評価指標 (KPI)	補助件数(空き家活用補助金・地域交流拠点補助金の利用件数)5年間で25件							現状値 (2020年11月末時点)	0件		
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	5		10		15		20		25	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	空家活用補助金交付										
	空家活用・地域交流拠点づくり支援補助金(要綱策定・予算要求)										
	空家活用・地域交流拠点づくり支援補助金交付										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		3,000									
備考											

公約番号	88-1	公約事業名称	筑波東中跡地をジオパークやサイクリングの拠点へ				担当部課	経済部ジオパーク室 都市計画部公有地利活用推進課			
内容	旧筑波東中学校の一部教室を活用し、筑波山地域ジオパークのネットワークや情報発信、地域連携、教育普及等の中心となるような中核拠点施設を整備することで、筑波山地域ジオパークの魅力を高め、ジオパーク活動を推進する。[ジオパークの拠点]										
重要業績評価指標 (KPI)	年間の入場者数(人)							現状値	—		
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	—		—		—		6,000		8,000	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	基本構想・計画策定										
	展示設計 建築設計										
	展示工事 建築工事										
	施設稼働										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		4,453									
備考	・2020年10月に「筑波山地域ジオパーク中核拠点施設基本構想・計画」を策定した。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	88-2	公約事業名称	筑波東中跡地をジオパークやサイクリングの拠点へ				担当部課	都市計画部総合交通政策課			
内容	筑波東中跡地にサイクリングの拠点を整備することで、ナショナルサイクルルートに指定されているつくば霞ヶ浦りんりんロードやヒルクライムの拠点となっている不動峠の魅力を高めるとともに、サイクリング拠点への誘客により北条地区周辺の地域振興を実現する。〔サイクリングの拠点〕										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	整備方針の検討	公約番号62-1と同一の実施内容									
	設計										
	工事										
	運用										
事業費見込み(千円)	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
	0										
備考	・進捗評価以降のサイクリング該当部分は、公約番号62-1と同一。										

公約番号	89	公約事業名称	筑波西中跡地に誘致する広域通信制高校との連携による地域活性化				担当部課	政策イノベーション部企画経営課 都市計画部公有地利活用推進課			
内容	S高等学校との連携により地域活性化を図る。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	連携協議	公約番号86-1と同一の実施内容									
事業費見込み(千円)	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
	0										
備考	公約番号86-1と同一の実施内容										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	90-1	公約事業名称	小貝川や地域の商店等の地域資源を活かした誘客推進				担当部課	経済部観光推進課			
内容	小貝川周辺の豊かな観光資源を活用し、市内の周遊観光を促進するため、周遊観光電子コンテンツを構築し、魅力ある小貝川周遊観光を提供する。また、利用者の属性等から分析・検証を行うことで、持続可能な地域活動を支援するとともに、地域経済に貢献する。〔小貝川周辺の周遊観光促進〕										
重要業績評価指標 (KPI)	電子コンテンツの利用者数						現状値	—			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	—		—		—		500		1,000	
	実績値										
実施内容 〔凡例〕 計画 実績	周遊観光電子コンテンツ手法の検討	↔									
	地域等との意見交換 資源調査 周遊観光コース策定			↔							
	周遊観光電子コンテンツの構築及び導入					↔				↔	
	分析・検証							↔		↔	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2022年度中に周遊観光電子コンテンツの構築を行い、2022年度末の導入を目指す。</li> <li>・公約番号93-3と同一の実施内容</li> </ul>										

公約番号	90-2	公約事業名称	小貝川や地域の商店等の地域資源を活かした誘客推進				担当部課	都市計画部周辺市街地振興室			
内容	市西部における地域資源である小貝川や商店の活用について、「吉沼、元気！協議会」及び「上郷市街地活性化協議会」等の発案を実現するために、周辺市街地活性化チャレンジ補助金の交付をはじめとする支援を行っていく。〔周辺市街地活性化支援〕										
重要業績評価指標 (KPI)	小貝川や商店を活用した取組件数						現状値 (2020年11月時点)	3			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	4		6		6		6		6	
	実績値										
実施内容 〔凡例〕 計画 実績	周辺市街地活性化チャレンジ補助金の補助制度の効果検証・制度検討			↔							
	周辺市街地活性化チャレンジ補助金の交付	↔								↔	
	周辺市街地活性化チャレンジ補助金を活用した取組等の実施	↔								↔	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		1,000									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公約番号93-4と同一の実施内容</li> </ul>										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	91	公約事業名称	道路の整備や拡幅の推進により大穂地区の東西移動をさらに円滑に				担当部課	建設部道路計画課			
内容	大穂地区を横断する主要地方道つくば古河線、つくば千代田線の整備を促進する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	主要地方道つくば古河線、つくば千代田線について、さらに円滑な移動が可能となるよう、整備手法等について県と協議	←————→									
	主要地方道つくば古河線、つくば千代田線について、県への拡幅整備の要望		←————→								
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

公約番号	92	公約事業名称	上郷高校跡地の利活用方針決定へ				担当部課	市民部スポーツ振興課 都市計画部公有地利活用推進課			
内容	上郷高校跡地の利活用方針として、陸上競技場の整備を検討する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	陸上競技場の整備検討	←————→				陸上競技場整備についての議論などを踏まえ、実施内容を今後検討。					
		←————→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2019年7月 上郷高校跡地の利活用方針に関する地元説明会(公有地利活用推進課、スポーツ振興課)</li> <li>・2020年度 陸上競技場整備基本構想策定予定(スポーツ振興課)</li> </ul>										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	93-1	公約事業名称	豊里ゆかりの森や川口公園、小貝川等のさらなる魅力向上				担当部課	経済部観光推進課、豊里ゆかりの森				
内容	豊里ゆかりの森の各既存施設を最大限に活用し、利用者のニーズに合致した魅力あるアウトドア体験施設としての整備を行う。〔豊里ゆかりの森〕											
重要業績評価指標 (KPI)	豊里ゆかりの森利用者数							現状値 (2019年度末)	75,820人			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度						
	目標値	40,000	50,000	70,000	76,000	78,000						
	実績値											
実施内容	調査・分析		←————→									
	[凡例] 設計	←————→										
	計画	←————→										
	実績	←————→										
	工事		←————→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
		2,475										
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2020年度は、バーベキュー場屋根改修及びキャンプ場女子トイレ改修の設計を実施。</li> <li>・設計の次年度に工事を実施予定。</li> <li>・公約番号127-2と同一の内容。</li> </ul>											

公約番号	93-2	公約事業名称	豊里ゆかりの森や川口公園、小貝川等のさらなる魅力向上				担当部課	建設部公園・施設課				
内容	公園内の池・橋・植栽など施設の適正な維持管理を行い、自然環境をいかした水辺の整備を実施する。〔川口公園〕											
重要業績評価指標 (KPI)	—							現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度						
	目標値	—	—	—	—	—						
	実績値											
実施内容	園内点検	←————→										
	[凡例] 維持管理の実施	←————→										
	計画	←————→	←————→	←————→	←————→	←————→						
	実績	←————→	←————→	←————→	←————→	←————→						
	修繕・維持管理計画の策定											
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
		7,524										
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間を通して池内・流れ除草、芝刈りなどの公園維持管理を実施する。</li> <li>・職員による園内点検を年2回実施し、軽微なものについては当年度対応、大規模になる場合に予算化などの対応をする。</li> </ul>											



市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	93-3	公約事業名称	豊里ゆかりの森や川口公園、小貝川等のさらなる魅力向上				担当部課	経済部観光推進課			
内容	小貝川周辺の豊かな観光資源を活用し、通年型周遊観光を促進することを目的に、周遊観光電子コンテンツを構築し、魅力ある小貝川周遊観光を提供する。また、利用者の属性等から分析・検証を行い、市内周遊観光の誘客促進に繋げていく。〔小貝川周辺の周遊観光促進〕										
重要業績評価指標 (KPI)	電子コンテンツの利用者数						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	500	1,000					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	周遊観光電子コンテンツ手法の検討	公約番号90-1と同一の実施内容									
	地域等との意見交換 資源調査 周遊観光コース策定										
	周遊観光電子コンテンツの構築及び導入										
	分析・検証										
事業費見込み(千円)	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
	0										
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2022年度中に周遊観光電子コンテンツの構築を行い、2022年度末の導入を目指す。</li> <li>・公約番号90-1と同一の実施内容</li> </ul>										

公約番号	93-4	公約事業名称	豊里ゆかりの森や川口公園、小貝川等のさらなる魅力向上				担当部課	都市計画部周辺市街地振興室			
内容	市西部における地域資源である豊里ゆかりの森や川口公園、小貝川等の活用について、「吉沼、元気！協議会」及び「上郷市街地活性化協議会」の発案を実現するために、周辺市街地活性化チャレンジ補助金の支給をはじめとする支援を行っていく。〔小貝川等の魅力向上〕										
重要業績評価指標 (KPI)	小貝川や商店を活用した取組件数						現状値 (2020年11月時点)	3			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	4	6	6	6	6					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	周辺市街地活性化チャレンジ補助金の補助制度の効果検証・制度検討	公約番号90-2と同一の実施内容									
	周辺市街地活性化チャレンジ補助金の支給										
	周辺市街地活性化チャレンジ補助金を活用した取組等の実施										
事業費見込み(千円)	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	
	1,000										
備考	・公約番号90-2と同一の実施内容										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	94	公約事業名称	桜庁舎跡地を活用した地域活性化推進				担当部課	都市計画部公有地利活用推進課			
内容	既存の子育て総合支援センター、桜窓口センター、桜保健センター等と連携しながら、利活用方を検討する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—					現状値	—				
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	庁内ニーズ調査	⇔		調査の内容を踏まえて、今後検討を進める。							
	利活用方策の検討										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	・都市計画部公有地利活用推進課が主体となり、現在立地する施設の管理者である市民部、保健福祉部等の関係部署との連携も行う。										

公約番号	95	公約事業名称	都市計画道路妻木金田線の整備に向けた交渉の加速				担当部課	建設部都市計画道路整備推進室			
内容	都市計画道路妻木金田線の早期完成を目指して、事業化への道筋を検討する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—					現状値	—				
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	事業調整	⇔									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	96-1	公約事業名称	谷田部庁舎跡地への交番誘致や暫定的なイベント広場としての整備				担当部課	都市計画部公有地利活用推進課 建設部防犯交通安全課			
内容	地区交番の設置に向けて、茨城県警と協議調整を行う。[交番誘致]										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容	茨城県警との調整	←————→									
[凡例]											
計画	←————→										
実績	←————→										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

公約番号	96-2	公約事業名称	谷田部庁舎跡地への交番誘致や暫定的なイベント広場としての整備				担当部課	都市計画部公有地利活用推進課、 周辺市街地振興室			
内容	谷田部市街地活性化協議会によるイベント開催の支援を行う。[イベント開催支援]										
重要業績評価指標 (KPI)	イベント広場でのイベント開催数						現状値 (2020年11月時点)	0			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	0	1	1	2	2					
	実績値										
実施内容	広場でのイベント開催			←————→							
[凡例]											
計画	周辺市街地活性化チャレンジ補助金の補助制度の 効果検証・制度検討		←————→								
実績	周辺市街地活性化 チャレンジ補助金の交付	←————→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		500									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	97	公約事業名称	圏央道・つくば中央インターチェンジ周辺の土地利用を促進				担当部課	建設部道路計画課			
内容	土地区画整理事業による圏央道つくば中央インターチェンジ周辺の土地利用を促進するため、事業主体となる土地区画整理組合の早期設立(土地区画整理法第14条)に向けて必要な支援をする。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	技術的援助及び助成										
	国土利用計画法 都市計画法 (農林協議、都市計画決定)										
	土地区画整理法 (組合設立認可)										
事業費見込み(千円)		決算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		63,697									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術的援助は2018年度から実施</li> <li>・助成は2019年度から実施</li> </ul>										

公約番号	98	公約事業名称	茎崎庁舎跡地を活用した地域活性化推進				担当部課	都市計画部公有地利活用推進課			
内容	公共施設併設型商業施設の設置について検討を進め、地域活性化を推進する。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	事業者公募に向けた整理										
	事業者公募、選定										
	公共施設併設型 商業施設設置に向けた 手続、工事等										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	茎崎庁舎跡地の利活用については、公共施設併設型商業施設の設置に向けて、2020年8月に地元説明会を開催し、2019年度の利活用方策検討調査の結果について説明した。今後、事業者公募に向け、公募条件の整理や事業者へのヒアリングを実施する予定。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	99	公約事業名称	荻崎こもれび六斗の森や牛久沼のアウトドア拠点としての魅力向上				担当部課	経済部観光推進課、荻崎こもれび六斗の森			
内容	牛久沼周辺観光を推進するため、荻崎こもれび六斗の森の現状を分析し、利用者のニーズに合致した魅力あるアウトドア体験施設の整備を行う。										
重要業績評価指標 (KPI)	荻崎こもれび六斗の森利用者数						現状値 (2019年度末)	8,896人			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	4,000	8,000	9,000	11,000	12,000					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	調査・分析	←————→									
	設計	←————→									
	工事	←————→									
		←————→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		87,406									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公約番号127-3と同内容</li> <li>・2020年度に団体用バーベキュー場と駐車場の整備に係る設計を、2021年度に見晴らしデッキの整備に係る設計を行う。</li> <li>・設計完了後、2020年度にサニタリー棟と駐車場、2021年度に団体用バーベキュー場、2022年度に見晴らしデッキの工事をそれぞれ行う。</li> </ul>										

公約番号	100	公約事業名称	複数校で共同利用する温水プールを市民も利用できるよう整備				担当部課	市民部スポーツ振興課 教育局教育施設課			
内容	つくばエクスプレス沿線地区を主とした一部の学校プールを集約し、学校の授業で使用するとともに、授業以外の時間帯は一般開放を行うことで、市民の健康づくりの場となる、通年利用可能な屋内温水プールを建設し、2024年4月の供用開始を目指す。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	用地購入	⇄									
	基本・実施設計業務	←————→									
	建設工事	←————→									
	施設供用準備 (条例制定、維持管理)	←————→									
	(仮称)みどりの学校プール開設	←————→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		879,344									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	101	公約事業名称	つくばエクスプレス沿線の新設校を地域住民の施設利用や交流も行えるよう設計				担当部課	教育局教育施設課			
内容	今後建設する新設校について、家庭科室や図書室等の特別教室を地域の住民に開放できるように計画・検討することで、地域に開かれた学校とする。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容	基本・実施設計	←————→									
	[凡例]	←————→									
計画	建設工事	←————→									
実績											
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		2,043,102									
備考	・事業費については、公約番号38と同一である。(重複して記載)										

公約番号	102-1	公約事業名称	つくばエクスプレス沿線への交番や郵便局の誘致活動を推進				担当部課	建設部防犯交通安全課			
内容	人口増加地域や犯罪増加地域等に対し交番設置を促進するため、つくば警察署を通じて茨城県警察本部へ要望していく。[交番誘致]										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容	要望活動	←————→									
	[凡例]										
計画											
実績											
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	102-2	公約事業名称	つくばエクスプレス沿線への交番や郵便局の誘致活動を推進				担当部課	総務部総務課			
内容	つくばエクスプレス沿線への郵便局の誘致活動を行う。〔郵便局誘致〕										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 〔凡例〕 計画 実績	誘致に関する調査研究	↔									
	郵便局の誘致活動		←							→	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

公約番号	103	公約事業名称	コロナの影響を受けている地元企業の相談体制を充実させ一元的にサポート				担当部課	経済部経済支援室			
内容	国や市の経済支援制度の案内や申請手続などについて、専門家のコンサルティング等を行う「経営支援ワンストップ窓口」を開設し、きめ細やかな伴走型支援を実施する。さらに、毎年、新型コロナウイルス感染症の影響調査等を実施し、地元企業のニーズに応じた相談メニューの追加やオンライン面談の導入などの相談体制の強化を実施する。										
重要業績評価指標 (KPI)	経営支援ワンストップ窓口における相談満足度(5段階評価の5を選んだ相談者の割合)						現状値 (2020年10月末時点)	80%			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	82.5	85.0	—	—	—					
	実績値										
実施内容 〔凡例〕 計画 実績	経営支援ワンストップ窓口の開設	↔									
	実態・ニーズ調査	↔	↔				新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、継続を検討				
	相談体制構築	↔	↔								
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		11,259									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	104	公約事業名称	コロナの影響で就職先やアルバイトが減少している学生等と地元企業のマッチング				担当部課	経済部経済支援室			
内容	学生等を新たに雇用した地元企業に対して賃金の一部を助成し、市内における安定的な就労環境を醸成する。また、学生及び地元企業のニーズを的確に把握し、双方が望む幅広いマッチングの機会及び場を提供する。										
重要業績評価指標 (KPI)	補助金の交付により就業(アルバイトを含む)した学生等の人数						現状値 (2020年10月末時点)	0人			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	10	20	20	20	20					
	実績値										
実施内容	雇用促進交付金の交付										
	[凡例] マッチングの機会の提供										
計画											
	実績										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		1,000									
備考											

公約番号	105-1	公約事業名称	地域の事業を将来につなげる新規事業への挑戦や事業承継を支援				担当部課	経済部産業振興課			
内容	市内事業者の新たなチャレンジの機運を高め、創出したアイデアを新製品・事業展開に着実に繋げていくため、つくば市認定制度を軸とした重点支援を実施するとともに、研究開発から製品・事業化までの一連のプロセスにおいて、抱えている課題に応じて専門家や支援機関への仲介・助言の場の提供、補助金等の紹介等を行う。[新規事業への挑戦を支援]										
重要業績評価指標 (KPI)	つくば市認定制度への申請件数を2024年度までに100件以上とする。(累計)						現状値 (2019年度末)	9件			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	20	40	60	80	100					
	実績値										
実施内容	つくば市認定制度の見直し、プラットフォーム設置										
	[凡例] 認定制度への再チャレンジのメニュー検討、支援実施										
計画											
	実績										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		243									
備考	・現在、予算額については調査中。										



市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	105-2	公約事業名称	地域の事業を将来につなげる新規事業への挑戦や事業承継を支援				担当部課	経済部産業振興課			
内容	貴重な地域産業を次世代に残すため、事業承継に向けた準備が行えない後継者不在の中小企業等を対象に事業承継を支援する。〔事業承継を支援〕										
重要業績評価指標 (KPI)	事業承継のマッチング件数を2024年度までに9件以上とする。(累計)							現状値 (2019年度末)	0件		
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	—		—		2		5		9	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	事業承継未定事業者の顕在化に向けた方法検討、調査	←————→									
	承継先事業者の抽出	←————→									
	事業承継マッチング	←————→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

公約番号	106	公約事業名称	起業家や研究機関と地元企業の連携による新規事業創出				担当部課	政策イノベーション部スタートアップ推進室 経済部産業振興課			
内容	各企業や研究機関の取組を積極的に情報発信するとともに、研究機関内での市内企業による展示会開催や、異業種間における交流会を開催することにより、交流機会の提供、連携の場を創出する。また、Society 5.0等の社会実装トライアルや、研究機関等によって得られた知見を、地元企業へ展開し、協業を促すことで、新規事業創出を目指す。また、起業家と地元企業がそれぞれの持つ課題を共有し、双方のソリューションとのマッチングを図る仕組みを構築する。										
重要業績評価指標 (KPI)	提携連結・協業成果情報発信支援件数を、2024年度までに3件以上とする。(累計)							現状値 (2019年度末)	1件		
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	1		1		1		2		3	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	市内企業情報の発信	←————→									
	展示会の開催	←————→									
	交流会の実施	←————→									
	起業家と市内企業との相談機会の創出	←————→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		44									
備考											

### 市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	107	公約事業名称	総合評価方式の拡充等さらなる入札改革				担当部課	総務部契約検査課			
内容	総合評価方式は、工事施工の技術的能力や地域貢献度等の評価項目と入札価格とを総合的に評価し落札者を決定する方式であり、地域に精通し貢献している企業が評価され受注機会の確保が図れることから、総合評価方式による入札を拡充し実施する。また、地元企業の受注機会が確保され、技術と経営に優れた健全な企業へと成長できるよう、入札制度を常に検証しながら改善を図っていく。										
重要業績評価指標(KPI)	年間の総合評価方式による入札の実施件数						現状値 (2019年度末)	13件			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
目標値		20		30		40		50		60	
実績値											
実施内容	総合評価方式の運用 ガイドライン作成										
[凡例]	入札制度の検証・改善 (総合評価方式含む)										
計画	関係産業団体等との 意見交換										
実績											
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

公約番号	108	公約事業名称	空き店舗やチャレンジショップを活用した新規事業や創業の支援				担当部課	経済部産業振興課			
内容	市内創業予定者を対象に、伴走型の支援をしながら実践的なトレーニングの場を提供するチャレンジショップを実施する。地方創生推進交付金を活用したチャレンジショップ事業の支援内容や場所設定を精査し、新たなチャレンジショップ支援制度を創設する。また、つくば市創業支援等事業計画に基づく、つくば創業支援ネットワークにおける支援及び、新規創業促進補助金、既存商店街等空き店舗活用補助金により創業を促進する。										
重要業績評価指標(KPI)	チャレンジショップ出店者数(交付金を活用できる2021年度までは年4~8件、その実績を踏まえ2022年度以降は検討)						現状値 (2019年度末)	2			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
目標値		4		8		—		—		—	
実績値											
実施内容	地方創生推進交付金によるチャレンジショップ事業										
[凡例]	新たなチャレンジショップ支援制度										
計画	新規創業促進補助金										
実績	既存商店街等空き店舗活用補助金										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		12,450									
備考	2021年度までの事業成果等を踏まえて後継事業を検討										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	109-1	公約事業名称	企業の流出を食い止めるための中心市街地でのオフィス環境充実				担当部課	経済部産業振興課			
内容	中心市街地に賃貸オフィスを所有する民間事業者や宅建協会等と連携し、既存空き物件等の情報収集を行い、市内進出や市内で事業拡大を考える事業者に対し発信していく。また、新規及び事業拡大を考えている事業者へフォローアップを行い、市内で事業が継続できるような受入環境の向上を図る。〔既存空き物件情報発信等〕										
重要業績評価指標 (KPI)	新規立地希望者及び市内移転希望事業者へのフォローアップ支援件数について、2024年度までに15件とする。(累計)						現状値 (2019年度末)	0件			
		2020年度	2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		
	目標値	—	3		6		10		15		
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	物件情報収集										
	情報発信方法の検討										
	情報発信										
	フォローアップ										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

公約番号	109-2	公約事業名称	企業の流出を食い止めるための中心市街地でのオフィス環境充実				担当部課	都市計画部学園地区市街地振興室			
内容	センタービルのリニューアルにあわせ、多様な働き方を支援する場を整備するとともに、駅に近接した国家公務員宿舎跡地等では駅前にふさわしい都市機能導入を検討するなど、オフィス環境を充実させる。〔多様な働き方を支援する場の整備等〕										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		
	目標値	—	—		—		—		—		
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	整備支援										
	土地利用検討										
	実施										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	110	公約事業名称	企業誘致のための受け入れ環境の充実				担当部課	経済部産業振興課				
内容	茨城県や庁内関係部署と連携し、地域未来投資促進法を活用して産業用地の確保を図る。また、テレワーク等の働き方の多様化を進める企業を支援するため、駅周辺にサテライトオフィス等の確保を検討する。											
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—				
			2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
		目標値	—	—	—	—	—					
		実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	←→ ←→ ←→ ←→	庁内関係部署との調整	←→									
		地域経済牽引企業の確保	←→									
		基本計画・土地利用調整計画の作成	←→									
		物件の確保及び支援制度の検討	←→									
事業費見込み(千円)			予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
			0									
備考												

公約番号	111	公約事業名称	物産品の販路開拓やブランディングをサポート				担当部課	経済部産業振興課				
内容	市認定制度による商品のPR及び認定制度への再チャレンジ支援、市外開催の物産展等への斡旋や展示会への出展助成、商品やパッケージの改良について専門家から助言を受けられる場の提供などの支援策を通じて、事業者の販路開拓やブランディングを支援する。											
重要業績評価指標 (KPI)	販路開拓・ブランディング支援制度の利用者数						現状値 (2019年度末)	0				
			2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
		目標値	0	8	—	—	—					
		実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	←→ ←→ ←→	物産品の認定物産展等への斡旋	←→									
		販路開拓・ブランディング支援制度設計	←→									
		販路開拓・ブランディング支援	←→									
事業費見込み(千円)			予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
			1,727									
備考	・KPIについて、2022年度以降の目標値は、新制度設計後、2021年度までの状況を踏まえ検討していく。											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	112-1	公約事業名称	日本酒・ワイン等の地酒振興に向けた取り組みを推進				担当部課	経済部産業振興課			
内容	「つくば市地酒等による乾杯の推進に関する条例」に基づき、市内事業者等と連携し普及活動を推進する。県酒造組合とのタイアップイベントの開催や、市と議会、観光コンベンション協会、生産者、取扱事業者等で構成する協議会の創設等も視野に入れ、地酒の普及を通して、地場の食文化への理解を深め、市内産業の活性化に寄与する。〔地酒の普及活動等〕										
重要業績評価指標 (KPI)	—				現状値		—				
	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		
	目標値		—		—		—		—		
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	推進事業の検討										
	協議会設立の検討										
	普及活動の実施										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考	・「つくば市地酒等による乾杯の推進に関する条例」は、2020年1月1日施行										

公約番号	112-2	公約事業名称	日本酒・ワイン等の地酒振興に向けた取り組みを推進				担当部課	経済部農業政策課			
内容	つくばワイン・フルーツ酒特区を活用し、ワイン用ぶどうの作付けを希望する農業者への支援と製品化されたワインの消費拡大を図る。〔ワイン産業の振興等〕										
重要業績評価指標 (KPI)	ワイン用ぶどう生産農家数(累計)				現状値 (2020年10月末時点)		3経営体				
	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		
	目標値		3		4		5		—		
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	ワイン用ぶどう栽培支援										
	醸造促進支援										
	消費拡大支援										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		700									
備考	・2023年度以降の目標値は、2022年度までの実施状況を踏まえて設定する。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	113	公約事業名称	地元飲食店でつづば産農産物の使用促進				担当部課	経済部農業政策課			
内容	市産農産物を取り扱う地域飲食店を応援するための地産地消レストラン事業を推進し、地元における市産農産物の消費拡大を促進する。										
重要業績評価指標 (KPI)	地産地消認証店舗数(累計)						現状値 (2020年10月末時点)	49店舗			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	100	150	150	150	150					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	地産地消レストラン事業 認証店の募集										
	同認証店の周知										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		2,382									
備考											

公約番号	114	公約事業名称	「地産地消推進ガイドライン」により学校給食での地元食材利用を推進				担当部課	教育局健康教育課			
内容	地元農家から、野菜の積極的購入を行う。また、生産者と給食センター等による意見交換会を行う。栄養士によるつづば市産食材を多く使用したメニューや商品を開発し、給食への安定的な供給を図る。										
重要業績評価指標 (KPI)	学校給食の献立に使用した食品のうち、つづば市で生産・収穫された食品数の割合(%)						現状値 (2019年度末)	17.2%			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	地場産物の安定供給の 体制づくり										
	献立作成及び 使用食材の検討										
	生産者との 意見交換会の実施										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		1,339,333									
備考	・目標値については、「つづば市の学校給食における地産地消推進ガイドライン」取組実施期間(2019年度から2023年度までの5年間)の中間年度である2021年度当初に設定する。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	115	公約事業名称	若手農業者等の新規就農者育成による担い手確保				担当部課	経済部農業政策課			
内容	茨城県やJA等の関係機関と連携し、就農に必要な情報提供や就農相談により、新規就農者の掘り起こしを行う。また国や市の補助金等の利用促進、プロ農家による新規就農者に向けた経営プログラムを提供し、就農後の経営安定化に寄与する。										
重要業績評価指標 (KPI)	次世代人材育成投資資金及び新規就農者経営支援補助金の受給者合計数(累計)						現状値 (2020年10月末時点)		5経営体(年間)		
	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		
	目標値		10		15		20		25		
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	補助金・交付金による支援		←		←		←		←		
	セミナー・交流会の実施		←		←		←		←		
	課題への相談体制の構築、運営		←		←		←		←		
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		56,369									
備考											

公約番号	116	公約事業名称	研究機関や企業等が持つ技術の社会実装のため、必要となる調整ごとを市役所が徹底支援				担当部課	政策イノベーション部科学技術振興課			
内容	未来社会を先導する先進的な取組を呼び込み、地域課題の解決や市民生活の向上等に資する民間の創意工夫を促すため、IoTやAIなどの革新的な技術を活用した製品、サービス等の社会実装に向けた実証実験を全国から公募し、実験場(フィールド)の提供やモニターの確保、費用負担などの支援を行う。										
重要業績評価指標 (KPI)	実証実験の採択件数(2020~2024年度で25件を実施)						現状値 (2019年度末)		5件		
	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		
	目標値		5		5		5		5		
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	企画提案の募集		⇄		⇄		⇄		⇄		
	企画提案の採択		⇄		⇄		⇄		⇄		
	採択案件の支援		←		←		←		←		
	事業展開の方策検討		←		←		←		←		
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		5,610									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	117	公約事業名称	老朽化が課題となっているセンタービル・センター広場のリニューアル				担当部課	都市計画部学園地区市街地振興室			
内容	研究学園都市のシンボルとして長年親しまれているつくばセンタービルを、市民活動の拠点として再整備するとともに、市民窓口や働く人が交流する場を新設し、駅前にふさわしい持続可能都市の拠点としてリニューアルする。またつくばセンター広場は市の玄関口である駅前広場と連続した、にぎわいや交流を生みつくばならではの街並みと調和を図る広場にリニューアルする。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	基本計画	←→									
	実施設計		←→								
	整備			←→							
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		9,900									
備考	・公約番号5、6につくばセンタービルリニューアル後の関連施策を掲載。										

公約番号	118	公約事業名称	中心市街地の再生を担うまちづくり会社の立ち上げ				担当部課	都市計画部学園地区市街地振興室			
内容	まち全体の価値を向上させ、つくば駅周辺と市内外の人の流れを生み出すため、エリアマネジメントを積極的に推進するまちづくり会社を官民連携により設立し、持続あるまちづくりを実現する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	設立		←→								
	各種調整	←→									
	各種支援	←→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		60,000									
備考											



市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	119	公約事業名称	中心市街地の中核となるエリアに都市機能を集積させるため、マンション等の新たな住宅建設に関する制限導入				担当部課	都市計画部都市計画課、学園地区市街地振興室			
内容	つくば駅に近接するコアエリアの拠点性とアクセスの良さをいかし、駅前にふさわしい都市機能を集積させるため、地区計画による住宅建築の制限を検討する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容	現況調査	←————→									
	[凡例]	←————→									
	都市計画手続き	←————→									
計画				←————→							
実績											
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

公約番号	120	公約事業名称	国家公務員宿舎跡地の再開発によるつくば駅周辺の活性化を促進				担当部課	都市計画部学園地区市街地振興室			
内容	つくば駅周辺の大街区宿舎跡地について、大規模で駅に近い希少な空間をいかし、住宅だけでなく複合的な都市機能の誘導に向け、様々な誘導施策を検討する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容	土地利用方針の検討	←————→									
	[凡例]	←————→									
	都市機能誘導	←————→									
計画				←————→							
実績											
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	121	公約事業名称	図書館懇話会提言書で示された公園のように自由な図書館「ふれあいライブラリーパーク」の理念を実現する中央図書館の施設改修				担当部課	教育局中央図書館			
内容	2020年3月につくば市図書館懇話会から提出された提言書「つくば市図書館の将来構想2020 ふれあいライブラリーパーク～人と人、人と本、本と本がふれあう公園のように自由な図書館で、地域の課題を解決し、新たなモノ／コトを生み出す」に示された滞在型図書館を実現するために、中央図書館の施設改修を行う。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	—		—		—		—		—	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	先進事例等調査	←→									
	市民との意見交換			←→							
	施設改修方針 計画策定			←→		←→					
	施設改修工事設計							←→			
	施設改修工事施工									←→	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

公約番号	122	公約事業名称	廃校を活用した文化芸術の新たな活動拠点整備				担当部課	市民部文化芸術課 都市計画部公有地利用推進課			
内容	廃校を活用し、アーティストが作品制作や発表の場として利用できるほか、地域のコミュニティスペースとなる「文化芸術創造拠点」の整備を行う。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度	
	目標値	—		—		—		—		—	
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	地元説明・試行事業	←→		←→		←→					
	文化芸術審議会の設置 活用計画の策定			←→		←→					
	拠点施設 設計・工事							←→		←→	
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		100									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化芸術創造拠点の設置について旧田水山小学校を候補地とし、地域住民に参加してもらう試行事業を行いつつ、文化芸術審議회를招集し、具体的な活用方法と、改修・修繕の計画を立てていく。</li> <li>試行事業では、市内在住のアーティストや文化団体にワークショップ等の出演依頼を行う予定。</li> <li>2022年度以降に設計・工事を予定している。</li> </ul>										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	123	公約事業名称	コロナで活動が困難になっている文化芸術・伝統芸能の支援				担当部課	市民部文化芸術課			
内容	(公財)つくば文化振興財団と連携し、市内の文化団体やアーティストへの新型コロナウイルスの影響等の調査を行い、活動を支援する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	アーカイブ・情報発信	←→									
	実情調査	←→									
	市内アーティスト・文化団体への活動支援	←→									
	オンライン奨励事業・文化芸術応援チケット事業	←→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		9,500									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化芸術プラットフォーム創造事業内の「オンラインによる文化芸術奨励事業」を実施したほか、文化芸術応援チケット事業への協力を行い、市内のアーティストや文化団体への奨励金の支払、及び発表機会の提供などの支援を行った。</li> <li>前述の支援の対象となったアーティストや団体を対象に実情の調査を行う。</li> <li>(公財)つくば文化振興財団と連携し、一部文化芸術創造拠点の試行事業と絡めながら、市内のアーティストや文化団体の活動を支援する。</li> </ul>										

公約番号	124	公約事業名称	公式記録の取れる陸上競技場の整備				担当部課	市民部スポーツ振興課			
内容	公式記録の取れる陸上競技場の整備について、その在り方や計画地の選定を行い、事業の必要性や妥当性等に関する大規模事業評価を経た上で、施設整備を行う。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	基本構想策定(種別・計画地等)	←→									
	大規模事業評価	←→									
	基本計画策定	←→									
	基本・実施設計業務	←→									
	建設工事	←→									
	施設供用準備(条例制定、維持管理)	←→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		9,975									
備考	基本構想策定及び基本計画策定時はパブリックコメントを実施予定。										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	125	公約事業名称	障害者スポーツ支援と体験機会のさらなる充実				担当部課	市民部スポーツ振興課 保健福祉部障害者地域支援室			
内容	つくば市の障害者スポーツ人材を育成し、人材バンク制度などの障害者スポーツを支える体制の構築を検討する。また、スポーツイベント等で障害者スポーツを体験する機会を設ける。スポーツ・レクリエーションなどを通じて、相互理解を深め、障害者スポーツの体験機会を提供するため、障害児運動教室やおひさまサンサン生き生きまつりを開催する。										
重要業績評価指標(KPI)	障害者スポーツを含めたスポーツ・レクリエーションイベント等の開催数						現状値(2019年度末)	6			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	6	7	8	9	10					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	障害者スポーツ支援体制の検討・構築	←————→									
	障害者スポーツ支援制度等の運用			←————→							
	障害者スポーツのサポーター養成講習会の開催	←————→									
	障害者スポーツを含めたスポーツ・レクリエーションイベント等の開催	←————→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		775									
備考	新たに整備を予定している陸上競技場(公約番号124)は、障害者も利用しやすいものとする。										

公約番号	126	公約事業名称	シャワーを浴びられるランニング拠点の充実				担当部課	市民部スポーツ振興課			
内容	「ランナーに愛されるまち」を実現する一環として、つくば駅周辺を中心市街地等において、シャワーを浴びられるランニング拠点を整備する。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	ランニング拠点の調査・検討	←————→									
	ランニング拠点の計画・整備			←————→							
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	127-1	公約事業名称	筑波ふれあいの里・豊里ゆかりの森・荃崎こもれび六斗の森のアウトドア体験環境をさらに充実				担当部課	経済部観光推進課、筑波ふれあいの里			
内容	2020年度に策定した筑波ふれあいの里アウトドアフィールド基本構想に基づき、魅力あるアウトドア体験施設としての整備を行う。〔筑波ふれあいの里〕										
重要業績評価指標 (KPI)	筑波ふれあいの里利用者数						現状値 (2019年度末)	17,471人			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	3,000	8,800	13,100	17,500	21,800					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	基本構想策定	←→									
	測量・設計	←→									
	工事	←→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		8,932									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2021年度にオートキャンプ場の測量設計を、2022年度にオートキャンプ場の改築設計をそれぞれ行う。</li> <li>・設計完了後、2022年度から2023年度にかけてオートキャンプ場の改修を実施予定。</li> </ul>										

公約番号	127-2	公約事業名称	筑波ふれあいの里・豊里ゆかりの森・荃崎こもれび六斗の森のアウトドア体験環境をさらに充実				担当部課	経済部観光推進課、豊里ゆかりの森			
内容	豊里ゆかりの森の各既存施設を最大限に活用し、利用者のニーズに合致した魅力あるアウトドア体験施設としての整備を行う。〔豊里ゆかりの森〕										
重要業績評価指標 (KPI)	豊里ゆかりの森利用者数						現状値 (2019年度末)	75,820人			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	40,000	50,000	70,000	76,000	78,000					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	調査・分析	←→									
	設計	←→									
	工事	←→									
		公約番号93-1と同一の実施内容									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		2,475									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2020年度は、バーベキュー場屋根改修及びキャンプ場女子トイレ改修の設計を実施。</li> <li>・設計の次年度に工事を実施予定。</li> <li>・公約番号93-1と同一の内容。</li> </ul>										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	127-3	公約事業名称	筑波ふれあいの里・豊里ゆかりの森・荃崎こもれび六斗の森のアウトドア体験環境をさらに充実				担当部課	経済部観光推進課、荃崎こもれび六斗の森			
内容	牛久沼周辺観光を推進するため、荃崎こもれび六斗の森の現状を分析し、利用者のニーズに合致した魅力あるアウトドア体験施設の整備を行う。〔荃崎こもれび六斗の森〕										
重要業績評価指標 (KPI)	荃崎こもれび六斗の森利用者数						現状値 (2019年度末)	8,896人			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	4,000	8,000	9,000	11,000	12,000					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	調査・分析	公約番号99と同一の実施内容									
	設計										
	工事										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		87,406									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公約番号99と同内容</li> <li>・2020年度に団体用バーベキュー場と駐車場の整備に係る設計を、2021年度に見晴らしデッキの整備に係る設計を行う。</li> <li>・設計完了後、2020年度にサニタリー棟と駐車場、2021年度に団体用バーベキュー場、2022年度に見晴らしデッキの工事をそれぞれ行う。</li> </ul>										

公約番号	128	公約事業名称	筑波山観光案内所の建て替えによる観光客の利便性向上				担当部課	経済部観光推進課			
内容	インバウンドを含めた観光客の利便性を向上するため、開放的で魅力ある観光案内所を整備し、筑波山観光の更なるにぎわいを創出する。										
重要業績評価指標 (KPI)	筑波山観光案内所利用者数(うち外国人)						現状値 (2019年度末)	38,037人 (うち外国人1,437人)			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	20,000(500)	38,000(500)	40,000(2,000)	41,000(2,300)	42,000(2,500)					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	設計										
	工事										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		63,044									
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2020年度に観光案内所擁壁改築に係る設計を、2022年度に展望デッキの整備に係る設計を行う。</li> <li>・設計完了後、2020年度に仮設観光案内所の設置、観光案内所の解体及び観光案内所北側擁壁改築の工事を、2021年度に観光案内所改築及び仮設観光案内所撤去の工事を、2023年度に展望デッキ整備及び第2駐車場トイレ解体工事をそれぞれ行う。</li> <li>・その他、2020年度に多言語対応翻訳システムの導入、2021年度にデジタルサイネージ(多言語対応)の導入を計画している。</li> </ul>										

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	129	公約事業名称	道の駅整備の検討を推進				担当部課	政策イノベーション企画経営課			
内容	安全で快適に道路を利用するための道路交通環境を提供するとともに地域のにぎわいを創出するため、道の駅整備の検討を進める。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容	調査・研究	←————→			調査・研究を踏まえ、2022年度以降のスケジュールを今後検討。						
[凡例]											
計画	←→										
実績	↔										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

公約番号	130	公約事業名称	多言語での情報発信や案内の充実により外国人観光客にもさらに魅力的な観光地へ				担当部課	経済部観光推進課			
内容	市内観光スポットの観光案内表示の多言語化や、外国人向けウェブサイト情報の充実など、インバウンドの受け入れ態勢を整備する。										
重要業績評価指標 (KPI)	BiViつくば、筑波山観光案内所の外国人利用率(茨城県訪日外国人旅行者数)						現状値 (2019年度末)	5.9%(351千人)			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	3%(28千人)	4.5%(316千人)	5.5%(363千人)	6%(417千人)	6.5%(480千人)					
	実績値										
実施内容	観光案内掲示板の多言語QRコード導入	←————→			————→						
[凡例]											
計画	←→				←————→						
実績	↔				←————→						
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	131	公約事業名称	筑波山山頂水道の湧水対策を推進				担当部課	経済部観光推進課 生活環境部水道工務課			
内容	筑波山観光用水である筑波山山頂水道の水源の湧水量をモニタリングし、湧水状況を継続的に調査する。また、緊急対策として、漏水が多発している老朽化した管路を更新する。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	湧水量調査・分析	←————→									
	管路更新測量・設計	←————→									
	管路更新工事	←————→									
		管路更新後の湧水状況等を踏まえ、今後の対応について検討を行う。									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		22,660									
備考											

公約番号	132	公約事業名称	公園に滞在したくなるようなプレイスメイキングや店舗の出店促進				担当部課	都市計画部学園地区市街地振興室 建設部公園・施設課			
内容	駅前公園では、多様なアクティビティや交流を生む場、にぎわいを生み出す店舗、オープンカフェやイベントなどの実施に向けた仕組みづくりや環境整備を進め、こどもから高齢者までのあらゆる世代が楽しめる特色や魅力のある空間を創出する。										
重要業績評価指標(KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	検討・計画	←————→									
	実施	←————→									
	維持管理の実施	←————→									
		←————→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		17,759									
備考	事業費見込み(千円)については、イベント開催が多い「中央公園」、「大清水公園」、「研究学園駅前公園」の維持管理費・環境整備費を計上										



市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	133	公約事業名称	子どもが自由に自然の中で遊べるプレイパークの整備を促進				担当部課	建設部公園・施設課			
内容	流星台プレイパーク場については、利用団体と協議しながら整地を含めた環境整備を実施する。 また、公園を利用してプレイパークを実施している箇所については、利用団体と協議して環境整備を実施する。 新規のプレイパーク場として公園を利用したい相談がきた場合については、周辺状況を確認しながら調整する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		
	目標値		—		—		—		—		
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	流星台プレイパーク整備工事										
	研究学園駅前公園・中央公園環境整備										
	実施団体との調整										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		800									
備考											

公約番号	134-1	公約事業名称	公園ごとの特色を大切に維持管理と情報発信の充実				担当部課	都市計画部学園地区市街地振興室			
内容	駅前公園やセンター広場は、官民連携により、まちと一体となった維持管理や情報発信を行うことで、市の財政負担を削減しながらまちの魅力を高める。また、地域コミュニティや地域住民による主体的な維持管理と活用を促進し、公園の価値を向上させる。〔官民連携・地域住民との連携等〕										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
	2020年度		2021年度		2022年度		2023年度		2024年度		
	目標値		—		—		—		—		
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	官民連携手法の検討										
	地域との連携手法の検討										
	実施										
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											

市長公約事業のロードマップ2020-2024個票

公約番号	134-2	公約事業名称	公園ごとの特色を大切にした維持管理と情報発信の充実				担当部課	建設部公園・施設課			
内容	周辺環境や周辺に住む人の意見を確認しながら、公園ごとの特色をいかした植栽の維持管理や遊具の更新を実施する。公園の価値が向上できるような情報発信ができるよう関連部署と調整する。〔公園の維持管理等〕										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	長寿命化計画に基づく遊具更新	←→									
	公園植栽の維持管理	←→									
	関連部署との調整	←→									
		←→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		48,000									
備考	・植栽の維持管理については、年間を通して実施する。										

公約番号	135	公約事業名称	スケートボードパークの整備について検討を開始				担当部課	建設部公園・施設課			
内容	公園内でのスケートボードパークの整備について検討する。										
重要業績評価指標 (KPI)	—						現状値	—			
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
	目標値	—	—	—	—	—					
	実績値										
実施内容 [凡例] 計画 実績	調査	←→									
	スケートボード場のイメージ作成	←→									
	計画策定業務	←→									
	設計業務	←→									
事業費見込み(千円)		予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
		0									
備考											